

第 3 章

児童・生徒質問紙調査

I 児童質問紙調査の結果について

1 調査の概要

本意識調査は、次の7点の事項について第5学年の児童に質問した。

- (1) 各教科の内容の理解の程度について
- (2) 各教科の内容が分かる要因について

上記(1)で、「授業がよく分かる」、又は「どちらかといえば分かる」と回答した児童を対象に以下の要因を選択肢として提示し、質問した。

■学習方法 ■教員の指導 ■児童の学習への取組 ■その他

- (3) 算数の学習、学校以外での学習について
- (4) 理科に関する意識について
- (5) 授業について
- (6) 生活や行動等について
- (7) 外国語活動(英語活動)に関する意識について

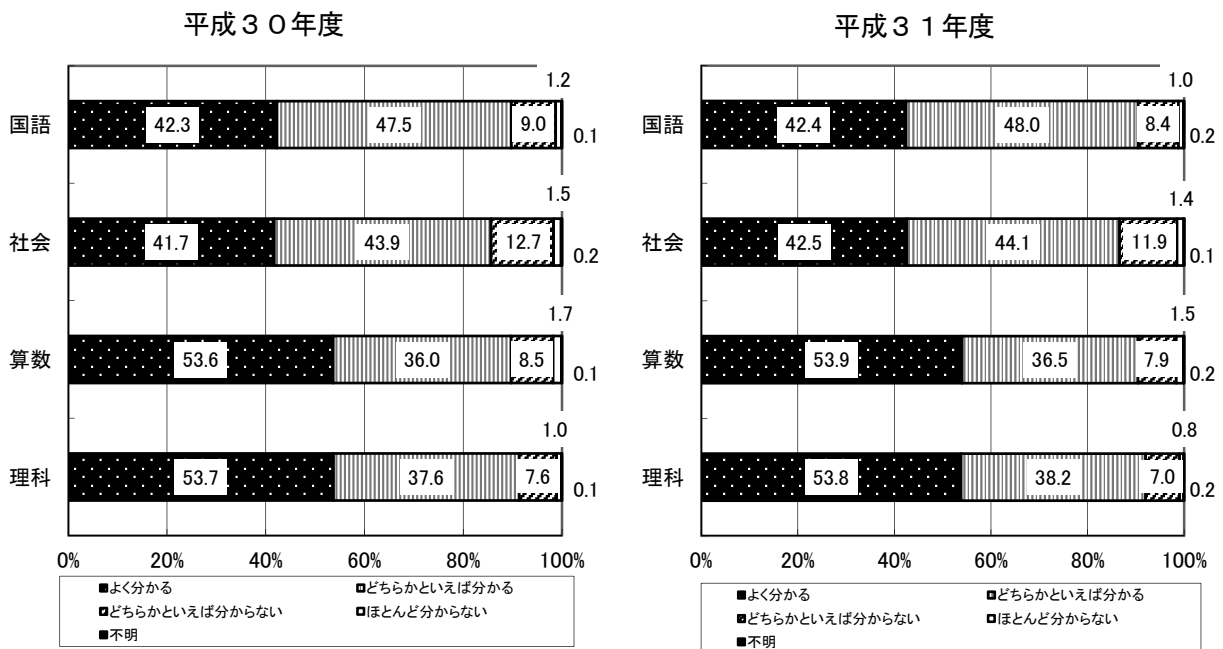
2 調査結果の概要

グラフは、回答の項目ごとの割合(単位:%)を昨年度と比較し、示したものである。

表は、今年度の回答ごとの「児童・生徒の学力向上を図るための調査」結果の各教科の平均正答率(単位:%)を示したものである。

なお、本調査は、数値を四捨五入していることから、合計が100%にならないことがある。また、表については、全て平成31年度調査の結果である。

- (1) 各教科の内容の理解の程度について
授業の内容はどのくらい分かりますか。



	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
よく分かる	75.4	75.5	68.6	62.6	70.5
どちらかといえば分かる	63.6	63.1	53.3	51.8	58.0
どちらかといえば分からない	53.2	51.9	39.8	42.6	46.9
ほとんど分からない	47.8	44.7	31.5	36.4	40.1

(2) 授業の内容が分かる要因について

次の表は、授業の内容が分かる要因について、児童が教科ごとに回答した割合が 10%以上のものを示したものである。(数字は回答率、複数回答)

	回答内容	平成 30 年度	平成 31 年度
国 語	お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから	45.3%	49.4%
	出された宿題をきちんとやっているから	45.6%	47.4%
	国語の授業での先生の教え方がていねいだから	43.8%	44.3%
	読書が好きだから	41.6%	40.5%
	塾や家庭で教えてもらっているから	37.6%	38.4%
	自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから	35.9%	35.6%
	分からないときには学校の先生に聞くから	18.1%	18.4%
	分からないときには自分で調べるから	18.6%	17.7%
	授業中にくり返し学習する時間があるから	15.7%	14.9%
	自分で課題を選んで学習する時間があるから	15.0%	13.4%

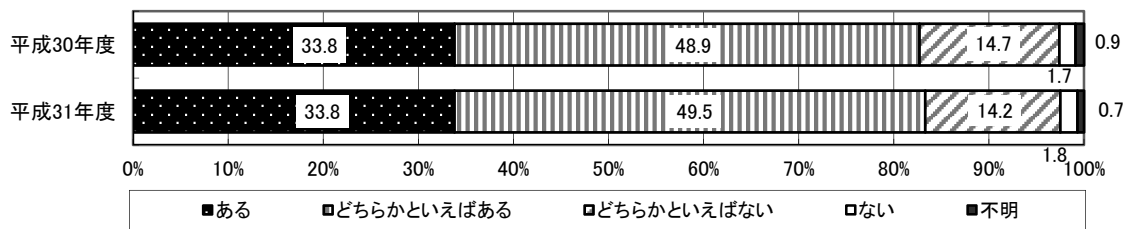
	回答内容	平成 30 年度	平成 31 年度
社 会	お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから	40.2%	44.7%
	社会の授業での先生の教え方がていねいだから	43.4%	43.4%
	世の中のできごとを知ることが好きだから	42.1%	40.7%
	自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから	35.8%	36.3%
	出された宿題をきちんとやっているから	31.9%	31.6%
	塾や家庭で教えてもらっているから	29.8%	30.8%
	実際に体験したり、専門家の人の話を聞いたりする授業があるから	25.1%	22.9%
	分からないときには自分で調べるから	21.7%	21.0%
	分からないときには学校の先生に聞くから	16.9%	17.2%
	授業中にくり返し学習する時間があるから	15.6%	16.0%

	回答内容	平成 30 年度	平成 31 年度
算 数	コースに分かれた少数数の学習があるから	64.4%	64.8%
	算数の問題にはいろいろな解き方があるから	59.1%	58.0%
	算数の授業での先生の教え方がていねいだから	44.3%	45.8%
	出された宿題をきちんとやっているから	43.3%	45.1%
	自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから	42.3%	42.5%
	塾や家庭で教えてもらっているから	41.2%	42.3%
	お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから	39.5%	41.8%
	ものを使ったり、実際に体験したりする授業が多いから	33.8%	31.4%
	授業中にくり返し学習する時間があるから	24.9%	25.6%
	分からないときには学校の先生に聞くから	23.2%	22.1%
	分からないときには自分で調べるから	15.8%	15.8%

	回答内容	平成30年度	平成31年度
理科	観察したり、実験したりする授業が多いから	72.7%	72.1%
	自分で予想し、それを確かめる授業が多いから	62.8%	62.3%
	理科の授業での先生の教え方がていねいだから	42.3%	44.2%
	お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから	36.9%	43.1%
	観察や実験をした後に、じっくりと考える時間が多いから	40.7%	42.2%
	自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから	33.1%	35.6%
	塾や家庭で教えてもらっているから	29.0%	30.7%
	出された宿題をきちんとやっているから	30.0%	30.5%
	分からないときには学校の先生に聞くから	16.8%	17.1%
	分からないときには自分で調べるから	17.2%	17.0%
	授業中にくり返し学習する時間があるから	15.4%	15.8%

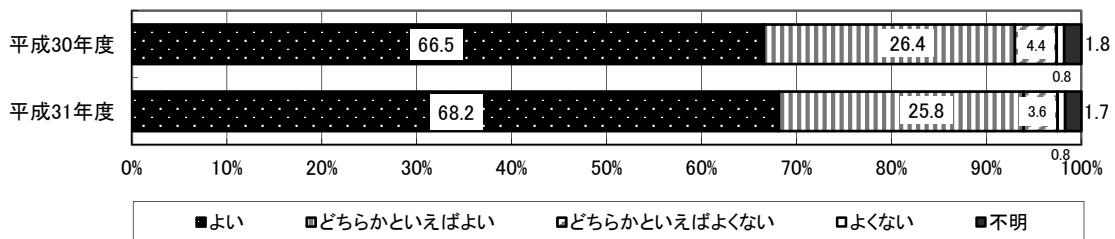
(3) 算数の学習、学校以外での学習について

① 前の学年までの算数の学習内容を理解している自信がありますか。



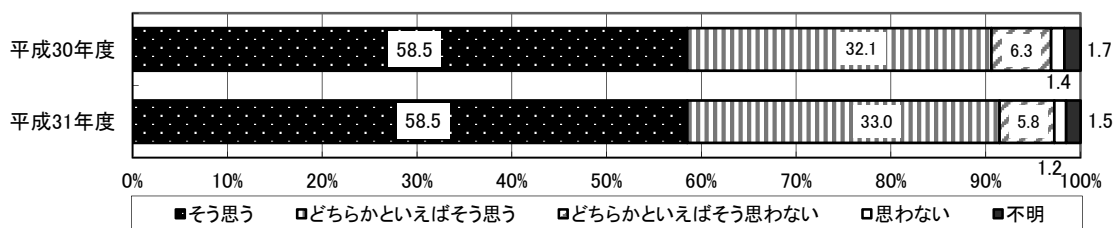
回答内容	算数の平均正答率 (%)
ある	72.1
どちらかといえばある	57.6
どちらかといえばない	44.3
ない	37.7

② 算数において、自分の学力に応じたコースに分かれて授業を受けることについて、どのように思いますか。



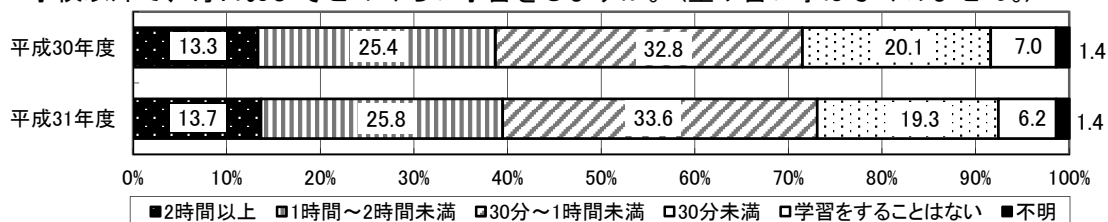
回答内容	算数の平均正答率 (%)
よい	64.1
どちらかといえばよい	53.2
どちらかといえばよくない	42.8
よくない	46.0

③ 算数において、自分の学力に応じたコースに分かれて授業を受けることで、学力がつくようになると思いますか。



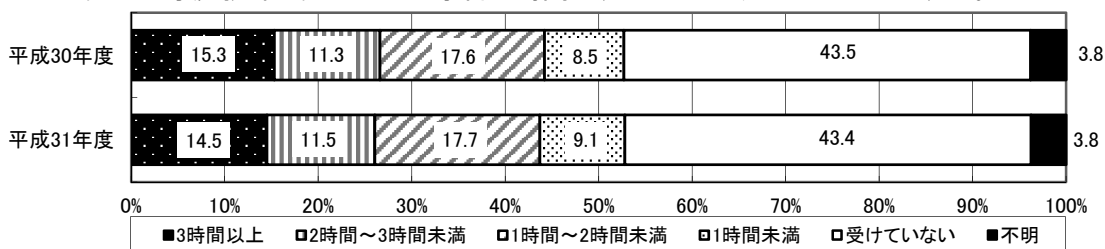
回答内容	算数の平均正答率 (%)
そう思う	63.9
どちらかといえばそう思う	55.6
どちらかといえばそう思わない	51.7
思わない	54.0

④ 学校以外で、毎日およそどのくらい学習をしますか。(塾や習い事はふくめません。)



回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
2時間以上	78.6	76.8	76.4	67.1	74.7
1時間～2時間未満	70.7	70.3	63.9	59.5	66.1
30分～1時間未満	66.6	66.7	58.8	56.1	62.0
30分未満	61.6	60.0	51.9	51.4	56.2
学習をすることは無い	57.2	55.4	45.4	46.9	51.2

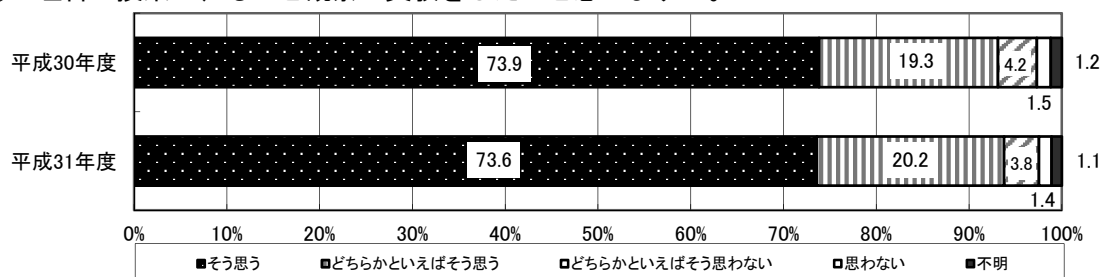
⑤ 塾の先生や家庭教師の先生による学習の時間は、1日当たりどのくらいですか。



回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
3時間以上	80.0	78.8	79.2	68.8	76.7
2時間～3時間未満	73.0	71.4	68.7	60.9	68.5
1時間～2時間未満	65.0	63.5	57.6	53.3	59.9
1時間未満	61.3	60.1	52.0	50.3	55.9
受けていない	65.2	65.1	55.4	55.3	60.3

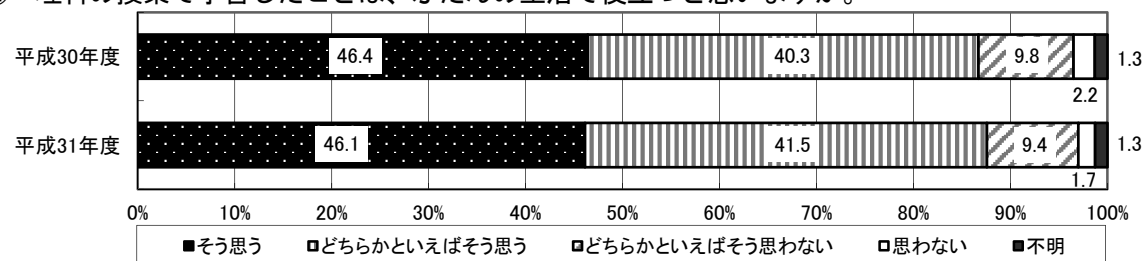
(4) 理科に関する意識について

① 理科の授業で、もっと観察・実験をしたいと思いませんか。



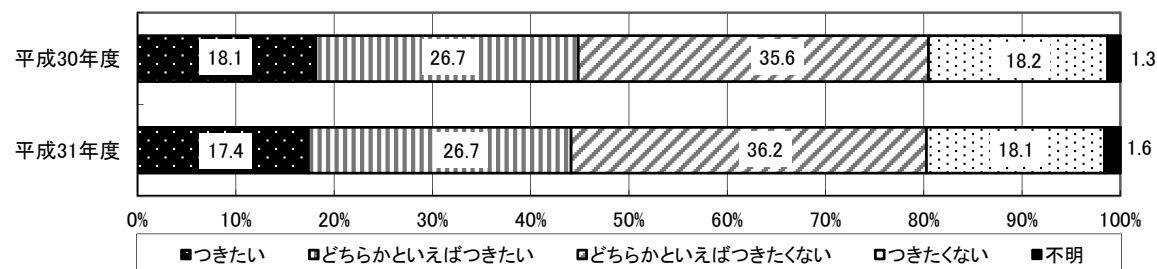
回答内容	理科の平均正答率 (%)
そう思う	58.2
どちらかといえばそう思う	54.5
どちらかといえばそう思わない	49.9
思わない	46.2

② 理科の授業で学習したことは、ふだんの生活で役立つと思いませんか。



回答内容	理科の平均正答率 (%)
そう思う	58.7
どちらかといえばそう思う	56.6
どちらかといえばそう思わない	52.5
思わない	47.8

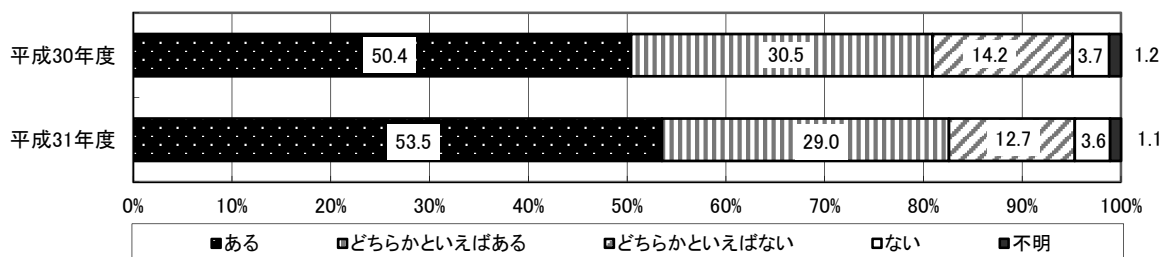
③ 将来、「理科や算数を使ったり、科学技術に関係したりする仕事」につきたいと思いませんか。



回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
つきたい	71.3	71.7	67.3	62.8	68.3
どちらかといえばつきたい	67.7	67.9	62.1	58.3	64.0
どちらかといえばつきたくない	67.2	65.7	58.1	55.5	61.6
つきたくない	65.7	64.0	56.0	52.7	59.6

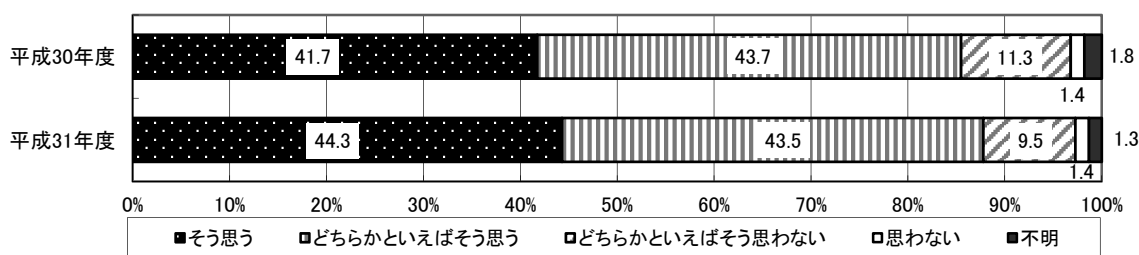
(5) 授業について

① 授業では、自分の考えを発表する機会がありますか。



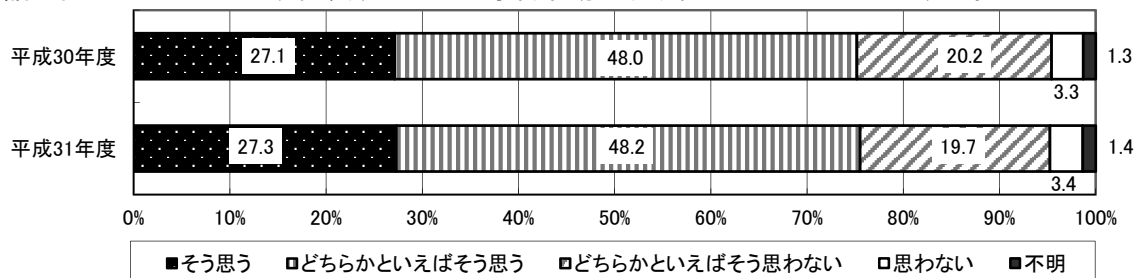
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
ある	72.6	72.2	66.5	61.9	68.3
どちらかといえばある	64.5	63.5	56.0	53.5	59.4
どちらかといえばない	58.6	57.0	49.6	47.7	53.2
ない	54.5	51.7	42.4	43.7	48.1

② 授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。



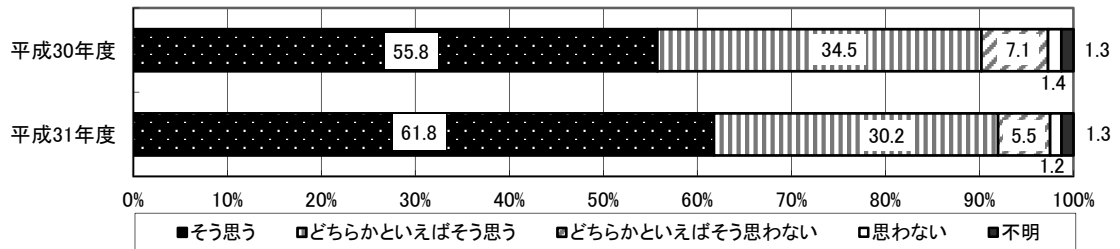
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
そう思う	71.2	70.6	64.6	60.3	66.7
どちらかといえばそう思う	66.3	65.5	58.7	55.6	61.5
どちらかといえばそう思わない	60.0	58.5	50.4	50.1	54.8
思わない	57.0	56.9	47.6	45.9	51.9

③ 授業では、学級やグループの中で自分たちの課題を設定して、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理し、発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか。



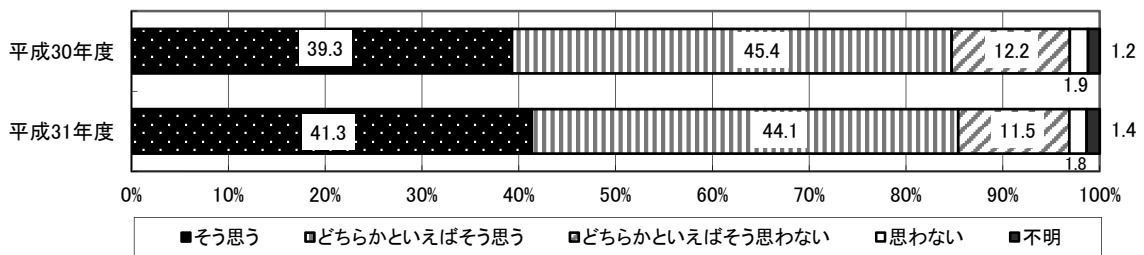
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
そう思う	71.3	70.7	65.1	60.4	66.9
どちらかといえばそう思う	67.1	66.5	59.5	56.4	62.4
どちらかといえばそう思わない	65.0	63.6	56.9	54.4	60.0
思わない	64.8	64.0	55.4	54.4	59.6

④ 授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか。



回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
そう思う	71.2	71.0	64.6	60.4	66.8
どちらかといえばそう思う	63.6	62.0	55.1	53.0	58.4
どちらかといえばそう思わない	55.8	53.4	45.2	45.2	49.9
思わない	50.8	51.6	43.3	40.5	46.6

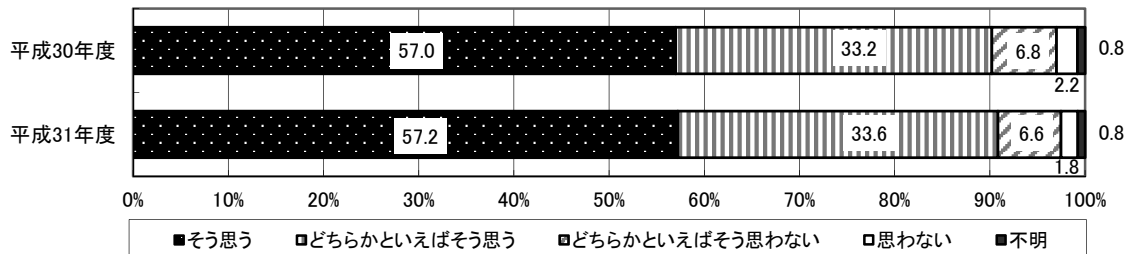
⑤ 授業では、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。



回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
そう思う	69.9	69.2	62.8	58.9	65.2
どちらかといえばそう思う	67.3	66.4	59.9	56.6	62.6
どちらかといえばそう思わない	63.2	62.8	55.1	53.3	58.6
思わない	59.2	57.3	50.1	48.6	53.8

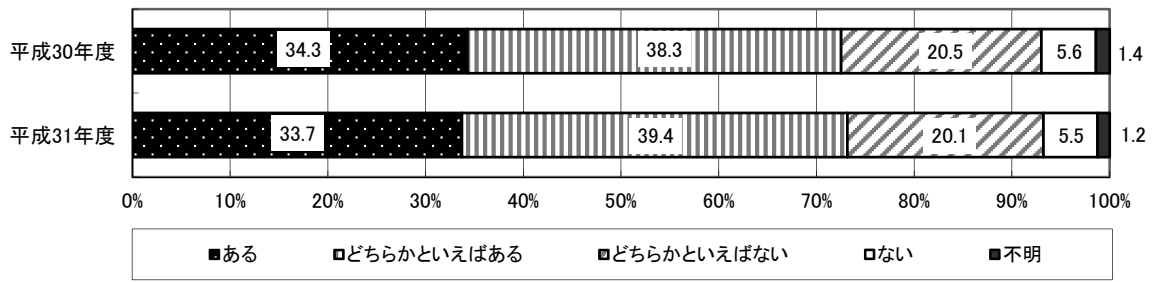
(6) 生活や行動等について

① 自分の住む地域や社会をよくしたいと思いますか。



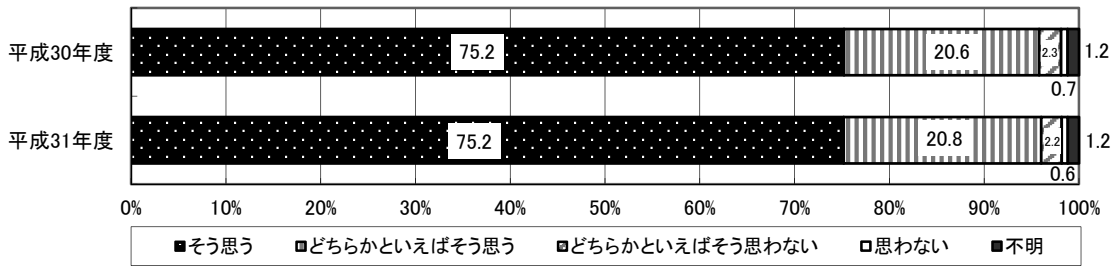
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
そう思う	69.9	69.6	63.0	59.1	65.4
どちらかといえばそう思う	66.1	64.8	58.0	55.1	61.0
どちらかといえばそう思わない	60.4	58.1	51.8	51.1	55.3
思わない	55.4	53.5	46.9	44.4	50.1

② たとえ小さなことでも、地域や社会をよくするために何かしたことがありますか。



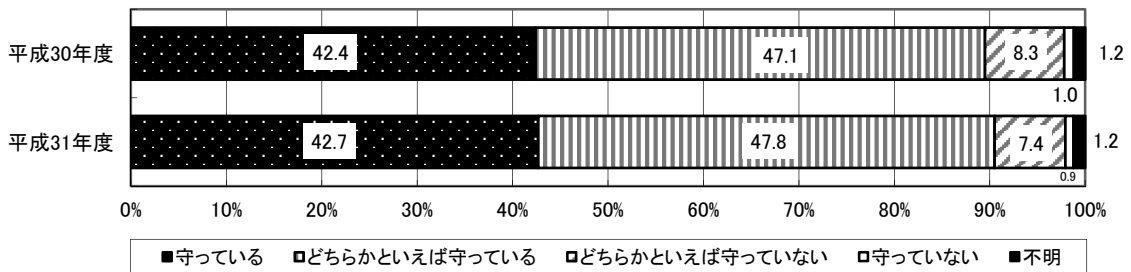
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
ある	71.0	70.5	64.2	60.1	66.5
どちらかといえばある	67.5	66.4	59.8	56.3	62.5
どちらかといえばない	63.8	63.6	56.2	54.3	59.5
ない	64.7	62.4	55.9	52.6	58.9

③ 学校のきまりを守ることが大切だと思いますか。



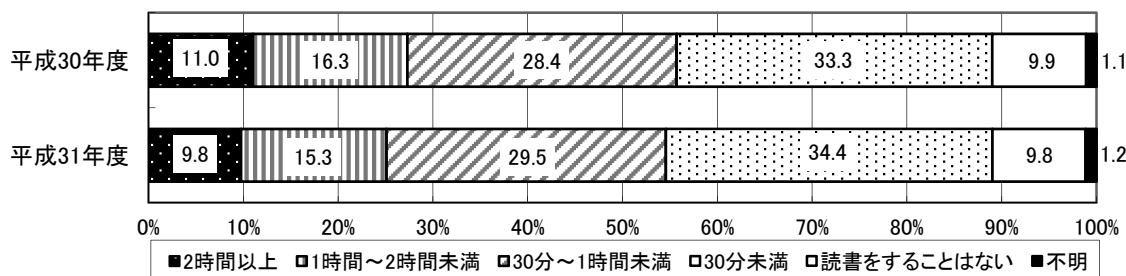
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
そう思う	68.4	67.7	61.0	57.5	63.7
どちらかといえばそう思う	65.6	64.2	58.1	55.0	60.7
どちらかといえばそう思わない	65.5	65.9	59.9	56.9	62.0
思わない	69.1	69.9	59.4	57.1	63.9

④ 学校のきまりを守っていますか。



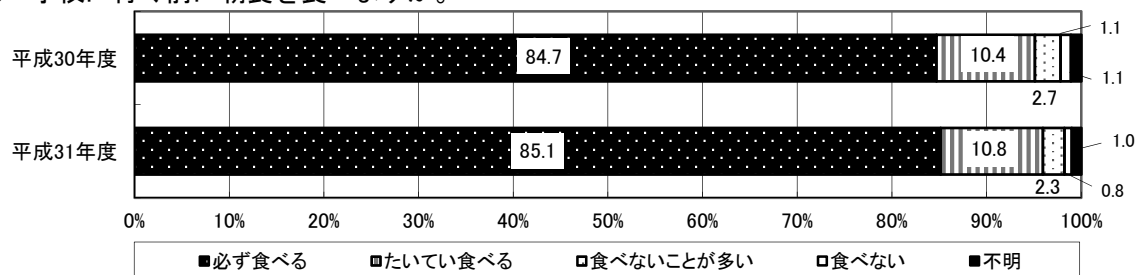
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
守っている	69.4	68.9	62.2	58.5	64.8
どちらかといえば守っている	67.2	66.4	59.7	56.7	62.5
どちらかといえば守っていない	62.6	60.9	54.6	51.0	57.3
守っていない	58.6	59.0	50.9	47.9	54.1

⑤ 毎日読書をどのくらいしますか。(学校での読書をふくめてよい。ただし、教科書やマンガはのぞきます。)



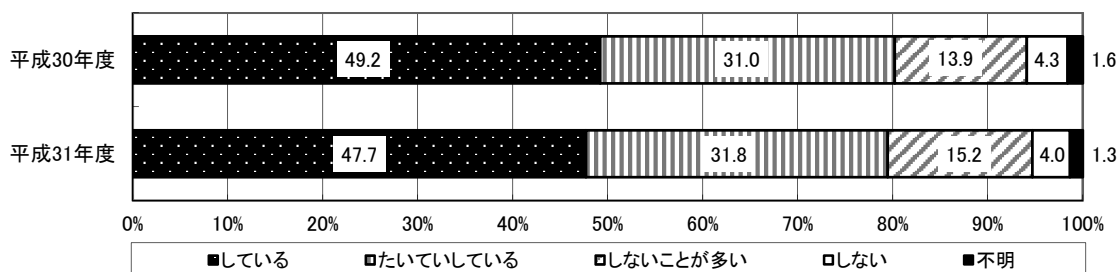
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
2時間以上	73.1	72.1	65.5	62.7	68.3
1時間～2時間未満	72.6	71.9	65.3	61.2	67.7
30分～1時間未満	70.8	70.4	64.0	59.8	66.2
30分未満	64.9	63.9	57.3	54.3	60.1
読書をすることはない	55.8	54.5	47.2	46.0	50.9

⑥ 学校に行く前に朝食を食べますか。



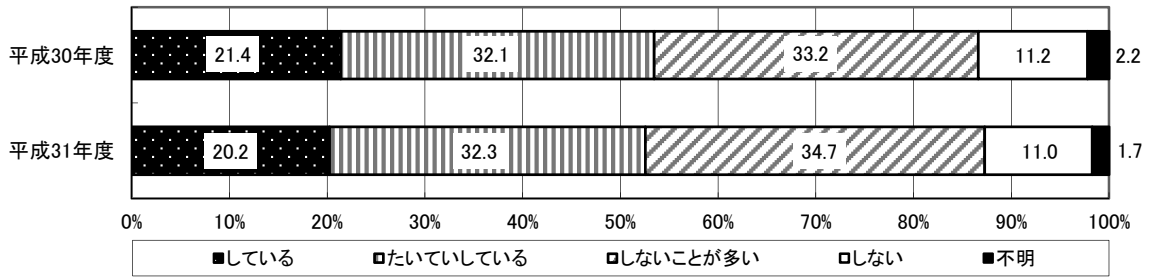
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
必ず食べる	69.0	68.4	61.9	58.1	64.4
たいてい食べる	61.2	59.8	52.2	50.9	56.0
食べないことが多い	56.4	52.4	44.8	46.6	50.0
食べない	52.0	49.5	41.9	41.0	46.1

⑦ 家の人と、学校の出来事について話をしていますか。



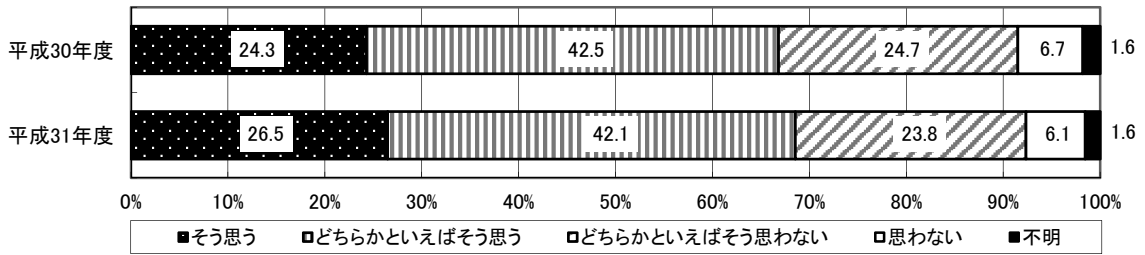
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
している	70.2	68.8	62.2	58.4	64.9
たいていしている	67.1	67.0	60.2	57.0	62.8
しないことが多い	64.1	63.8	57.5	54.6	60.0
しない	58.7	57.3	50.8	48.8	53.9

⑧ 家の人と、社会の出来事について話をしていますか。



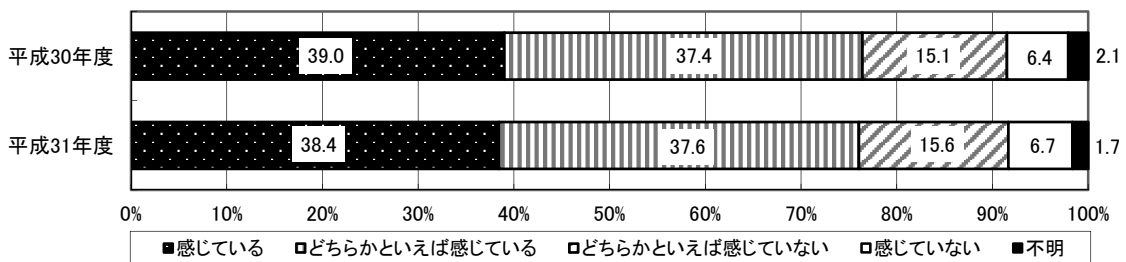
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
している	72.4	71.8	66.5	61.6	68.1
たいていしている	68.7	68.4	61.4	58.2	64.2
しないことが多い	66.4	65.4	58.5	55.3	61.4
しない	61.4	59.4	52.4	50.6	56.0

⑨ 自分は、最後までやりぬくなど、根気強いほうだと思いますか。



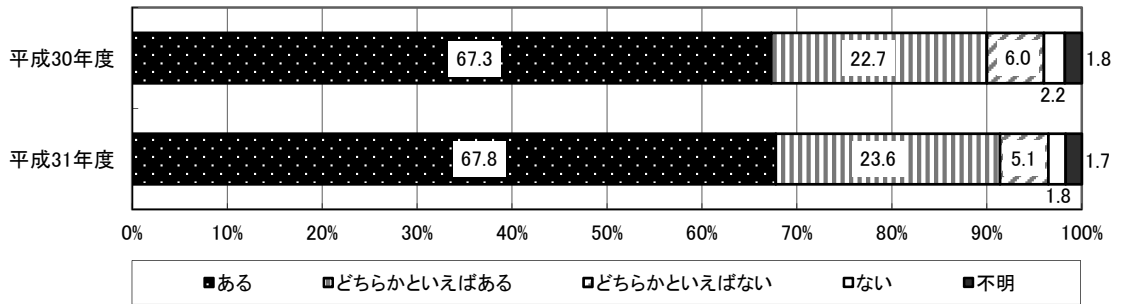
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
そう思う	70.5	69.9	64.9	59.6	66.2
どちらかといえばそう思う	68.1	67.5	60.7	57.2	63.4
どちらかといえばそう思わない	65.4	64.3	56.2	55.0	60.2
思わない	63.2	61.6	54.9	52.4	58.0

⑩ 自分のことを大切な存在だと感じていますか。



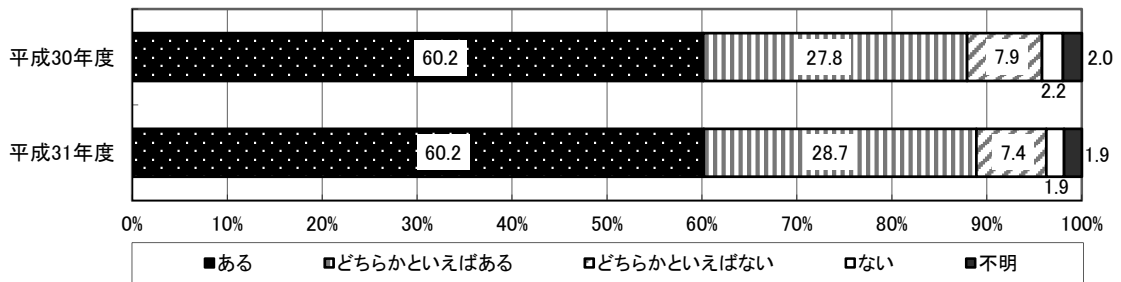
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
感じている	68.3	67.6	61.6	57.5	63.7
どちらかといえば感じている	68.4	67.8	61.3	57.8	63.8
どちらかといえば感じていない	66.2	64.8	57.6	55.5	61.0
感じていない	65.3	64.0	55.6	53.7	59.6

⑪ 学校や生活の中で物事を最後までやりとげて、うれしかったことはありますか。



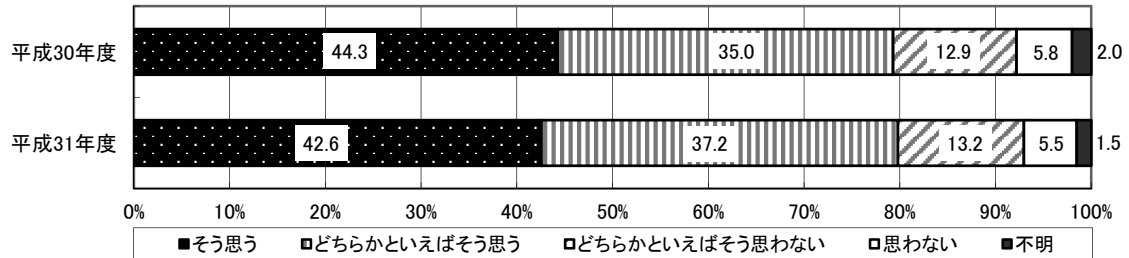
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
ある	69.6	68.8	62.4	58.5	64.8
どちらかといえばある	64.6	64.1	57.2	54.7	60.2
どちらかといえばない	61.6	60.5	52.7	51.6	56.6
ない	60.6	57.9	51.0	48.7	54.5

⑫ 学校や生活の中で他の人から認められたり、ほめられたりしたことがありますか。



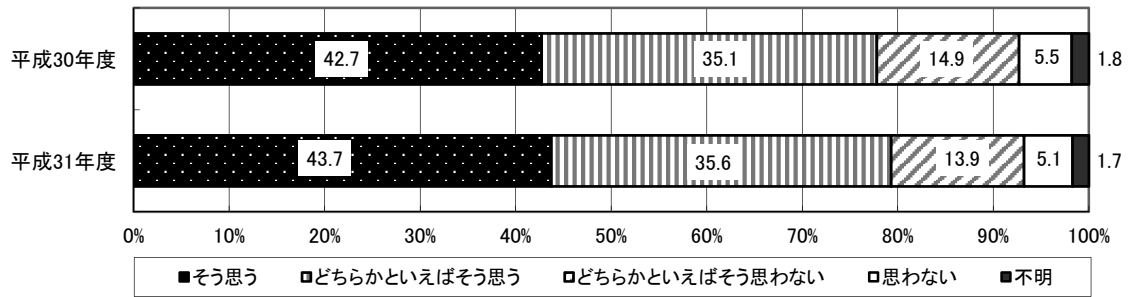
回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
ある	70.5	69.7	63.5	59.4	65.8
どちらかといえばある	64.9	64.1	57.0	54.4	60.1
どちらかといえばない	60.5	59.4	52.9	50.9	55.9
ない	57.0	56.6	47.8	47.7	52.3

⑬ 自分の国のよいところを外国の人に伝えたいと思いますか。



回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
そう思う	70.3	70.0	63.3	59.4	65.7
どちらかといえばそう思う	68.3	67.4	60.8	57.3	63.4
どちらかといえばそう思わない	62.6	60.5	54.0	52.5	57.4
思わない	58.6	56.7	51.3	48.1	53.7

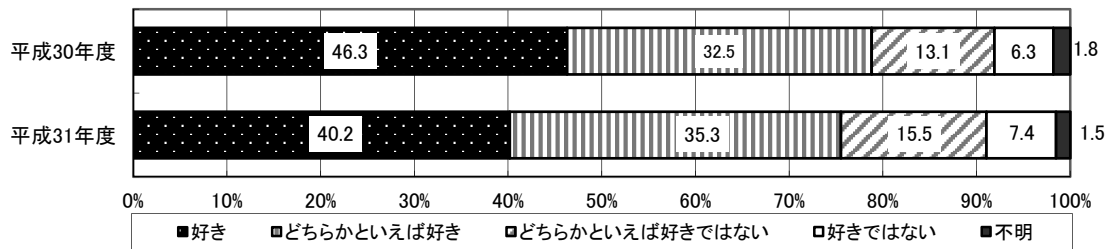
⑭ 将来、社会や人のために役立つ仕事をしたいと思いますか。



回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
そう思う	70.5	70.1	63.8	59.4	65.9
どちらかといえばそう思う	67.3	66.7	59.7	57.0	62.7
どちらかといえばそう思わない	63.9	61.8	55.3	53.2	58.5
思わない	60.0	57.7	51.3	48.5	54.4

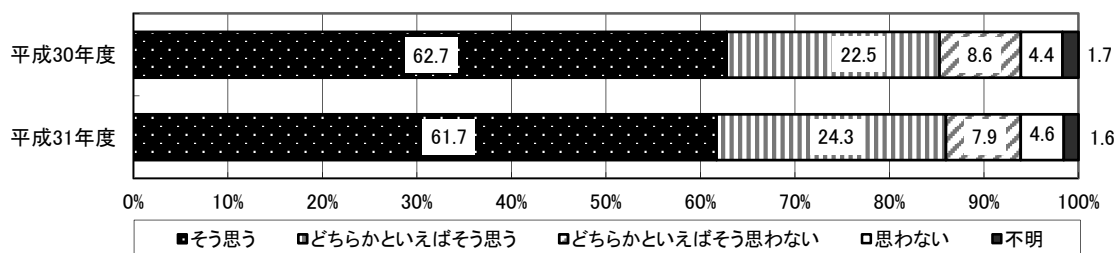
(7) 外国語活動（英語活動）に関する意識について

① 外国語活動（英語活動）の授業は好きですか。



回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
好き	69.6	69.1	62.4	58.3	64.9
どちらかといえば好き	67.6	66.9	60.2	57.2	63.0
どちらかといえば好きではない	65.8	64.8	58.1	55.5	61.0
好きではない	63.0	61.0	55.6	52.4	58.0

② 英語を使える（英語を聞いたり話したりして、思っていることを伝え合える）ようになりたいですか。



回答内容	平均正答率 (%)				
	国語	社会	算数	理科	教科合計
そう思う	70.3	69.9	63.4	59.3	65.7
どちらかといえばそう思う	65.5	64.2	57.1	55.1	60.5
どちらかといえばそう思わない	60.6	59.1	51.8	50.1	55.4
思わない	59.4	57.5	52.6	49.8	54.8

3 調査結果について

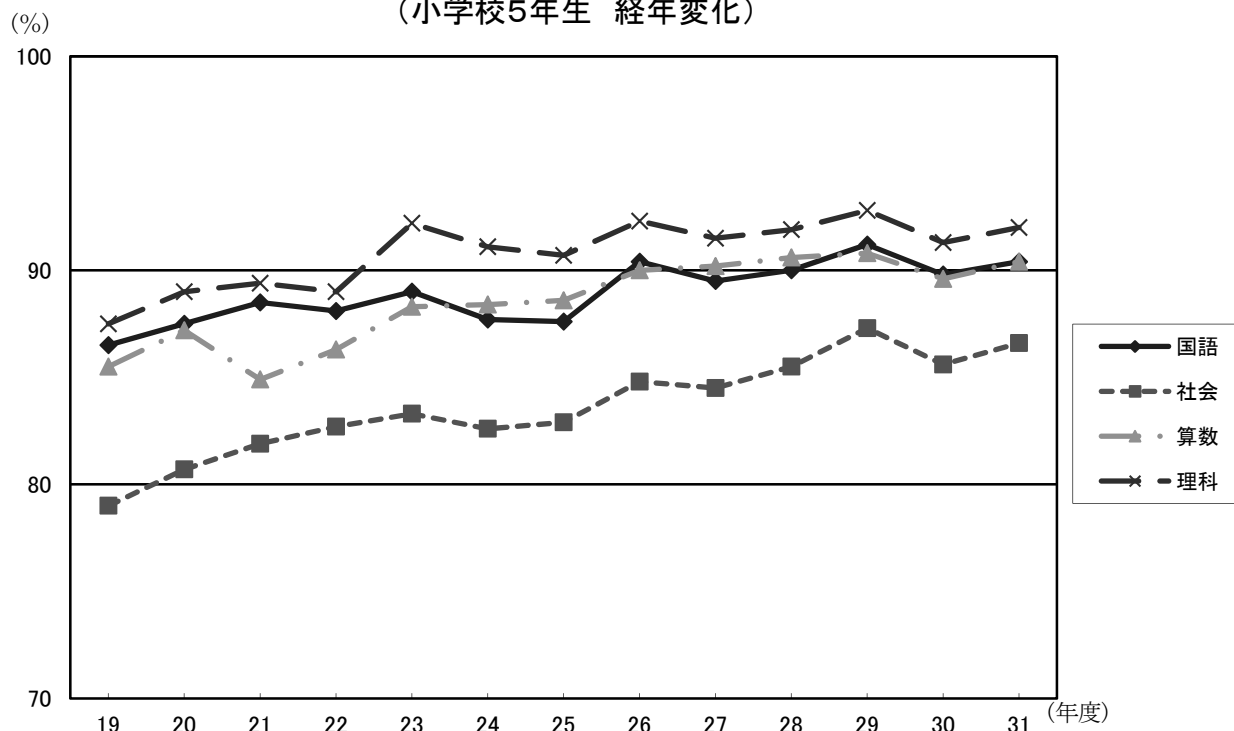
(1) 各教科の内容の理解の程度について

平成31年度の第5学年において、授業の内容が「よく分かる」、「どちらかといえば分かる」と回答した児童の割合は、国語が90.4%、社会が86.6%、算数が90.4%、理科が92.0%である。

平成30年度と平成31年度を比較してみると、授業が「よく分かる」、「どちらかといえば分かる」と回答した児童の割合は、国語が+0.6ポイント、社会が+1.0ポイント、算数が+0.8ポイント、理科が+0.7ポイントと、どの教科も増加している。

平均正答率との関連を見ると、調査を実施した全ての教科で、授業が「よく分かる」、「どちらかといえば分かる」と回答した児童の平均正答率が、「どちらかといえば分からない」、「ほとんど分からない」と回答した児童の平均正答率よりも高くなっている。

授業が「よく分かる」、「どちらかといえばよく分かる」と回答した児童の割合(%)
(小学校5年生 経年変化)



(2) 授業の内容が分かる要因について

いずれの教科においても授業が分かる要因として比較的多く選ばれているものは、次のとおりである。

- 学習方法等に関するもの …「お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業」
- 児童の学習への取組に関するもの …「宿題をきちんとやる」
- 教員の指導に関するもの …「先生の教え方がいい」

「お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから」という回答について、平成30年度と平成31年度を比較してみると、全ての教科において増加している。

また、教科の特性等に関するものとしては、次のようなものが多く選ばれている。

- ◆国語…「読書が好きだから」40.5%（平成31年度）
- ◆社会…「世の中のできごとを知ることが好きだから」40.7%（平成31年度）
- ◆算数…「算数の問題にはいろいろな解き方があるから」58.0%（平成31年度）
- ◆理科…「観察したり、実験したりする授業が多いから」72.1%（平成31年度）
「観察や実験をした後に、じっくりと考える時間が多いから」42.2%（平成31年度）

(3) 算数の学習、学校以外での学習について

算数の学習に関する①～③の質問に対して、肯定的な回答（「ある」、「どちらかといえばある」、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」という回答を指す。以下「肯定的な回答」とする。）は、いずれも昨年度より増加している。最も増加した②の質問「算数において、自分の学力に応じたコースに分かれて授業を受けることについて、どのように思いますか。」では、肯定的な回答をした児童の割合は94.0%で、昨年度より1.1ポイント増加している。また①の質問において、「ある」と回答した児童の平均正答率は、「ない」と回答した児童の平均正答率より34.4ポイント高く、他の設問に比べてその差が顕著となっている。

学校以外での学習に関する④、⑤の質問では、④の質問「学校以外で、毎日およそどのくらい学習をしますか。」で、「学習している」と回答した児童の割合は92.4%で、昨年度より0.8ポイント増加している。また、学校以外での学習時間と平均正答率との関連で見ると、④の質問では全ての教科において「2時間以上」と回答した児童の平均正答率が最も高くなっている。⑤の質問では全ての教科において「3時間以上」と回答した児童の平均正答率が最も高くなっている。

(4) 理科に関する意識について

①の質問「理科の授業で、もっと観察・実験をしたいと思いますか。」や②の質問「理科の授業で学習したことは、ふだんの生活で役立つと思いますか。」に対して、肯定的な回答をした児童の割合は、①の質問で93.8%、②の質問で87.6%であり、昨年度よりそれぞれ0.6ポイント、0.9ポイント増加している。

平均正答率との関連で見ると、全ての質問において、肯定的な回答をした児童の理科の平均正答率は、そうでない児童の平均正答率より高くなっている。

(5) 授業について

全ての質問に対して、肯定的な回答をした児童の割合は、昨年度より増加している。肯定的な回答が最も増加した②の質問「授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。」では、肯定的な回答をした児童の割合は、87.8%で、昨年度より 2.4 ポイント増加している。

平均正答率との関連で見ると、全ての質問において、肯定的な回答をした児童の教科合計の平均正答率は、肯定的な回答をしていない児童の教科合計の平均正答率よりも高くなっている。その中で、①の質問「授業では、自分の考えを発表する機会がありますか。」に対して、「ある」と回答した児童の教科合計の平均正答率は、他の質問に対して「そう思う」と回答した児童の教科合計の平均正答率より高くなっている。また、④の質問「授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか。」に対して、肯定的でない回答をした児童の教科合計の平均正答率は、(5)の①～④の質問の中で、最も低くなっている。

(6) 生活や行動等について

肯定的な回答をした児童の割合が昨年度より増加している質問は、①、②、③、④、⑥、⑨、⑪、⑫、⑬、⑭の質問である。肯定的な回答が最も増加した⑨の質問「自分は、最後までやりぬくなど、根気強いほうだと思いますか。」では、肯定的な回答をした児童の割合は、68.6%で、昨年度より 1.8 ポイント増加している。

地域や社会への貢献に関する①、②の質問に対して、肯定的な回答をした児童の割合は、①の質問「自分の住む地域や社会をよくしたいと思いますか。」で 90.8%、②の質問「たとえ小さなことでも、地域や社会をよくするために何かしたことがありますか。」で 73.1%であり、17.7 ポイントの開きがある。平均正答率との関連で見ると、二つの質問において、肯定的な回答をしている児童の教科合計の平均正答率は、肯定的な回答をしていない児童の教科合計の平均正答率より高くなっている。その中で、「そう思う」又は「ある」と回答した児童の教科合計の平均正答率と、「思わない」又は「ない」と回答した児童の教科合計の平均正答率との差は、②の質問より①の質問のほうが大きくなっている。

規範意識に関する③、④の質問に対して、肯定的な回答をした児童の割合は、③の質問「学校のきまりを守ることが大切だと思いますか。」で 96.0%、④の質問「学校のきまりを守っていますか。」で 90.5%であり、5.5 ポイントの開きがある。教科合計の平均正答率との関連で見ると、④の質問「学校のきまりを守っていますか。」において、肯定的な回答をしている児童の教科合計の平均正答率は、肯定的な回答をしていない児童の教科合計の平均正答率より高くなっている。

読書に関する⑤の質問について、平均正答率との関連で見ると、1日に「2時間以上」の読書をする児童の平均正答率が全ての教科で最も高くなっている。

家庭における生活に関する⑥～⑧の質問に対して、肯定的な回答をした児童の割合は、⑥の質問「学校に行く前に朝食を食べますか。」で 95.9%、⑦の質問「家の人と、学校の出来事について話をしていますか。」で 79.5%、⑧の質問「家の人と、社会の出来事について話をしていますか。」で 52.5%である。平均正答率との関連で見ると、それぞれの質問において、肯定的な回答をしている児童の教科合計の平均正答率は、そうでない児童の教科合計の平均正答率より高くなっている。⑦、⑧の質問において、「している」と回答した児童の教科合計の平均正答率と、「していない」と回答した児童の教科合計の平均正答率との差は、⑦の質問より⑧の質問のほうが大きくなっている。

児童の心情に関する⑨～⑭の質問に対して、肯定的な回答をした児童の割合は、次の表のようになった。

⑨ 自分は、最後までやりぬくなど、根気強いほうだと思いますか。	68.6%
⑩ 自分のことを大切な存在だと感じていますか。	76.0%
⑪ 学校や生活の中で物事を最後までやりとげて、うれしかったことはありますか。	91.4%
⑫ 学校や生活の中で他の人から認められたり、ほめられたりしたことがありますか。	88.9%
⑬ 自分の国のよいところを外国の人に伝えたいと思いますか。	79.8%
⑭ 将来、社会や人のために役立つ仕事がしたいと思いますか。	79.3%

平均正答率との関連で見ると、それぞれの質問において、肯定的な回答をしている児童の教科合計の平均正答率は、そうでない児童の教科合計の平均正答率より高くなっている。その中で、「そう思う」、「感じている」、「ある」又は「もっている」と回答した児童の教科合計の平均正答率と、「思わない」、「感じていない」、「ない」又は「もっていない」と回答した児童の教科合計の平均正答率との差は、⑩の質問が最も小さく、⑫の質問が最も大きくなっている。

(7) 外国語活動(英語活動)に関する意識について

全ての質問に対して、肯定的な回答をした児童の割合は①で昨年度より減少し、②で昨年度より増加している。

平均正答率との関連で見ると、①、②それぞれの質問において、肯定的な回答をしている児童の教科合計の平均正答率は、肯定的な回答をしていない児童の教科合計の平均正答率より高くなっている。その中で、「好き」又は「そう思う」と回答した児童の教科合計の平均正答率と、「好きではない」又は「思わない」と回答した児童の教科合計の平均正答率との差は、①の質問より②の質問のほうが大きくなっている。

4 指導の改善に向けて

本調査の結果から、確かな学力の向上を図るための指導上の改善点について提言する。

(1) 授業改善のための視点

① 知識及び技能の確実な定着

本調査の結果から、国語、社会、算数、理科のどの教科においても、授業が「よく分かる」と感じている児童ほど、平均正答率が高いことが分かる。また、授業の内容が「よく分かる」、「どちらかといえば分かる」と回答した児童の割合は、国語、算数、理科において90%を超え、社会において85%を超えている。一方で、習得目標値の問題の平均正答率は、国語が78.6%、社会が65.5%、算数が63.0%、理科が72.5%であり、児童の意識と平均正答率との間に差異がみられる。

これらの結果から、繰り返しの指導や前の学年の内容に立ち戻った指導などを通して、授業の内容が分かるかと回答している児童に対しても、確実に「できる」、「分かる」と実感できるようにするまで丁寧な指導を徹底することが求められる。

また、習得した知識・技能を活用して、より深く理解するために、自分の考えを友達との間で話し合う活動や、発表する機会を設けることが大切である。

② 思考力、判断力、表現力等の更なる育成

本調査の結果から、思考力、判断力、表現力等に関する問題の平均正答率は低い傾向にあることが分かる。

授業者が授業のねらいを明確にするとともに、児童自身に課題を設定させ、自力で課題を追究したり、追究したことを対話し、考えをまとめ発表したりするなどの学習活動を充実させて、授業改善を図ることが大切である。

③ 個に応じた指導の充実

本調査の結果から、「算数において、自分の学力に応じたコースに分かれて授業を受けることについて、どのように思いますか。」、「算数において、自分の学力に応じたコースに分かれて授業を受けることで、学力がつくようになると思いますか。」の質問に対して「よい」、「そう思う」と回答した児童ほど、平均正答率が高い傾向にある。

今後とも、児童一人一人の習熟の程度を的確に把握するとともに、学習集団の特性に応じた課題や教材等を設定した上で習熟度別指導を実施することが大切である。また、一人一人の児童の学力を伸長する観点から、問題解決的な学習を充実させたり、立ち戻る指導を徹底したりするなど、コースによって取り扱う内容を吟味し、設定した学習到達度まで確実に引き上げていくことが大切である。

(2) 学校と家庭との連携を図った指導の充実

本調査及びこれまでの調査の結果から、基本的な生活習慣、規範意識、忍耐力、自尊感情、奉仕の精神、社会貢献に関する質問に対してより肯定的に回答した児童ほど、平均正答率が高い傾向にあることが分かった。また、家庭での学習習慣が身に付いている児童や読書習慣が身に付いている児童ほど平均正答率が高い傾向にあることも分かった。

今後とも家庭との連携をより一層深め、児童一人一人が基本的な生活習慣や学習習慣を確立できるよう指導していくことが大切である。また、学校の学習の様子や出来事を家庭に伝えることなどを通して、学校や社会の出来事を家庭で話し合うよう働き掛けることが大切である。

Ⅱ 生徒質問紙調査の結果について

1 調査の概要

本意識調査は、次の6点の事項について第2学年の生徒に質問した。

- (1) 各教科の内容の理解の程度について
- (2) 各教科の内容が分かるための要因について
上記(1)で、「授業がよく分かる」又は「どちらかといえば分かる」と回答した生徒を対象に以下の要因を選択肢として提示し、質問した。
 ■学習方法 ■教員の指導 ■生徒の学習への取組 ■その他
- (3) 数学や英語、学校以外の学習について
- (4) 理科に関する意識について
- (5) 授業について
- (6) 生活や行動等について

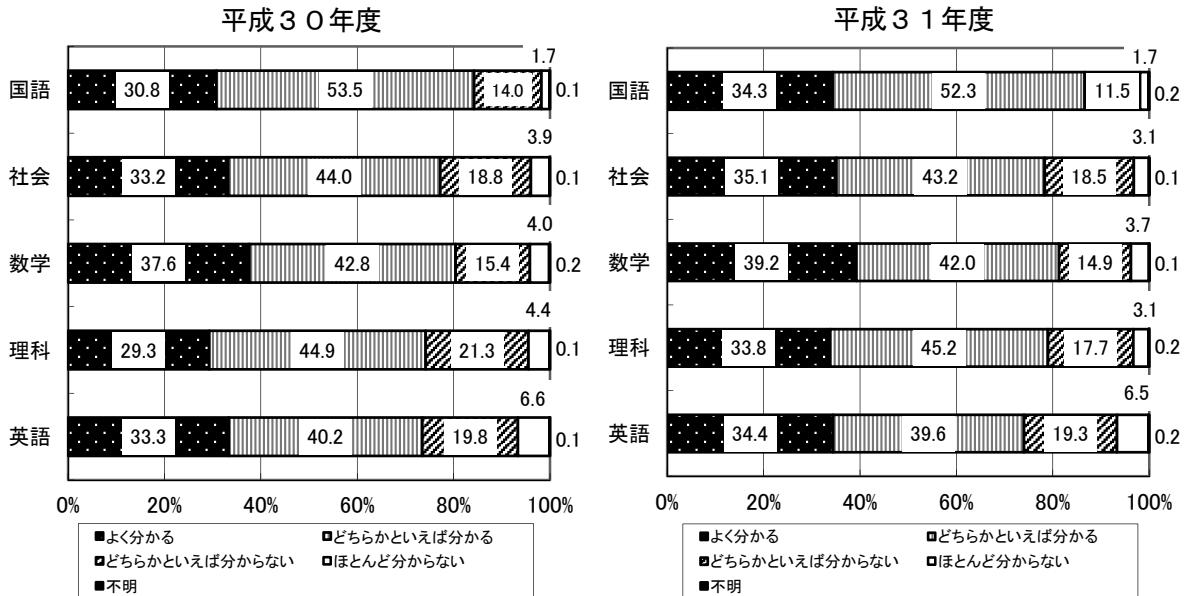
2 調査結果の概要

グラフは、回答の項目ごとの割合（単位：％）を昨年度と比較し、示したものである。

表は、今年度の回答ごとの「児童・生徒の学力向上を図るための調査」結果の各教科の平均正答率（単位：％）を示したものである。

なお、本調査は、数値を四捨五入していることから、合計が100%にならないことがある。また、表については、全て平成31年度調査の結果である。

- (1) 各教科の内容の理解の程度について
授業の内容はどのくらい分かりますか。



回答内容	平均正答率（％）					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
よく分かる	78.2	59.7	63.0	56.1	68.5	65.1
どちらかといえば分かる	70.8	49.3	51.0	48.0	54.8	54.8
どちらかといえば分からない	59.9	40.4	38.5	42.0	43.2	44.8
ほとんど分からない	51.2	35.5	28.4	37.4	34.7	37.4

(2) 授業の内容が分かる要因について

次の表は、授業の内容が分かる要因について、生徒が教科ごとに回答した割合が10%以上（平成31年度）のものを示したものである。（数字は回答率、複数回答）

	回答内容	平成30年度	平成31年度
国 語	国語の先生の教え方がていねいだから	45.0%	51.6%
	お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから	38.9%	44.3%
	自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから	30.8%	33.6%
	読書が好きだから	22.4%	22.3%
	塾や家庭で教えてもらっているから	19.4%	19.6%
	分からないときには学校の先生に聞くから	15.1%	15.8%
	分からないときには自分で調べるから	13.7%	14.8%
	自分で予習や復習をしているから	12.8%	14.5%
	授業中にくり返し学習する時間があるから	15.3%	14.3%

	回答内容	平成30年度	平成31年度
社 会	社会の先生の教え方がていねいだから	47.3%	47.2%
	お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから	29.8%	32.1%
	世の中のできごとを知ることが好きだから	26.1%	26.6%
	自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから	25.2%	26.4%
	分からないときには自分で調べるから	16.7%	17.7%
	授業中にくり返し学習する時間があるから	17.1%	17.6%
	自分で予習や復習をしているから	16.8%	17.0%
	分からないときには学校の先生に聞くから	13.2%	13.4%
	塾や家庭で教えてもらっているから	13.2%	13.4%

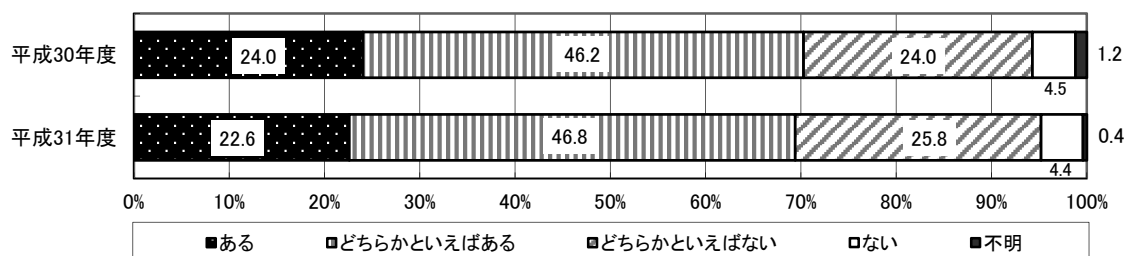
	回答内容	平成30年度	平成31年度
数 学	数学の先生の教え方がていねいだから	40.1%	42.1%
	理解の程度などによるコース別の授業があるから	42.4%	38.5%
	塾や家庭で教えてもらっているから	36.3%	37.5%
	数学の問題にはいろいろな解き方があるから	33.2%	34.6%
	授業中にくり返し学習する時間があるから	28.8%	30.2%
	自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから	22.7%	25.4%
	お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから	18.8%	24.1%
	分からないときには学校の先生に聞くから	19.5%	19.9%
	自分で予習や復習をしているから	17.2%	18.5%
	分からないときには自分で調べるから	11.9%	12.1%

回答内容		平成30年度	平成31年度
理科	観察したり、実験したりする授業が多いから	46.9%	48.2%
	理科の先生の教え方がていねいだから	37.9%	44.5%
	観察や実験をした後に、じっくりと考える授業が多いから	32.3%	35.3%
	お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから	22.9%	25.1%
	授業中にくり返し学習する時間があるから	16.2%	21.4%
	自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから	17.6%	19.4%
	自分で予習や復習をしているから	14.6%	16.1%
	分からないときには学校の先生に聞くから	15.6%	15.5%
	塾や家庭で教えてもらっているから	14.4%	14.6%
分からないときには自分で調べるから	13.9%	14.0%	

回答内容		平成30年度	平成31年度
英語	英語の先生の教え方がていねいだから	34.8%	38.2%
	塾や家庭で教えてもらっているから	34.4%	34.3%
	授業で外国語指導助手(ALT)の先生が教えてくれるから	28.9%	33.7%
	お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから	22.5%	24.7%
	授業中にくり返し学習する時間があるから	23.1%	24.0%
	自分で考え、考えたことを発表する授業が多いから	20.3%	23.1%
	自分で予習や復習をしているから	18.3%	18.6%
	理解の程度などによるコース別の授業があるから	17.7%	18.1%
	分からないときには学校の先生に聞くから	17.6%	18.0%
	分からないときには自分で調べるから	14.5%	14.5%

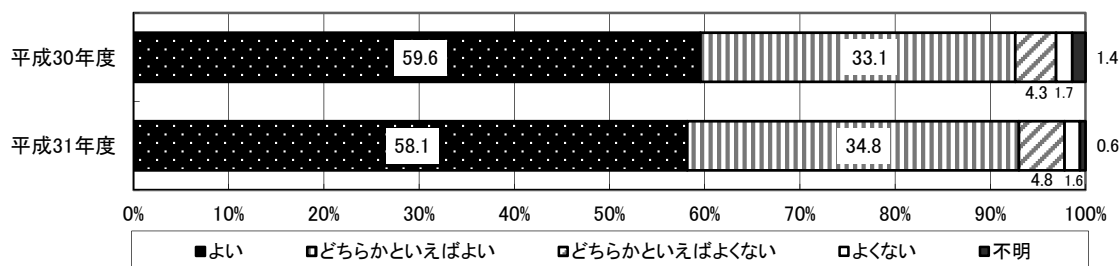
(3) 数学や英語、学校以外での学習について

① 小学校の算数や1年の数学の学習内容を理解している自信がありますか。



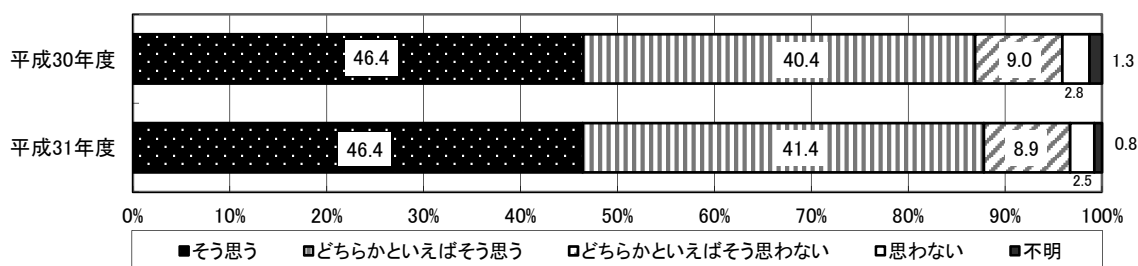
回答内容	数学の平均正答率 (%)
ある	66.1
どちらかといえばある	54.1
どちらかといえばない	42.7
ない	36.0

② 数学や英語において、自分の学力に応じたコースに分かれて授業を受けることについて、どのように思いますか。



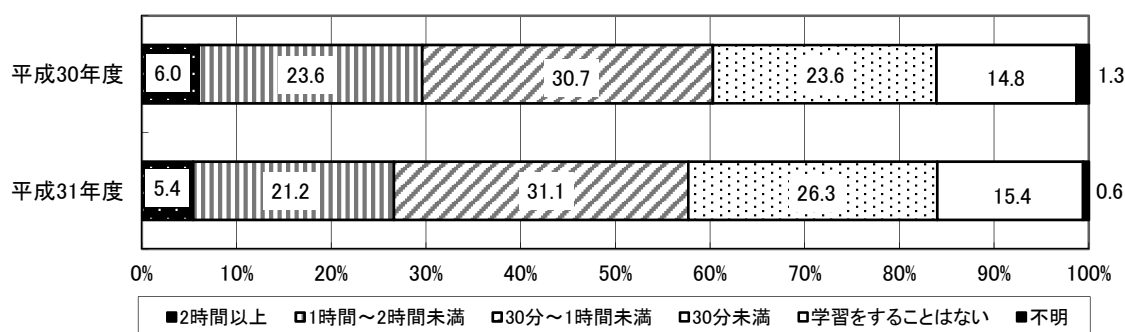
回答内容	平均正答率 (%)	
	数学	英語
よい	56.4	59.4
どちらかといえばよい	49.4	52.2
どちらかといえばよくない	43.4	46.1
よくない	43.8	48.7

③ 数学や英語において、自分の学力に応じたコースに分かれて授業を受けることで、学力がどうよくなると思いますか。



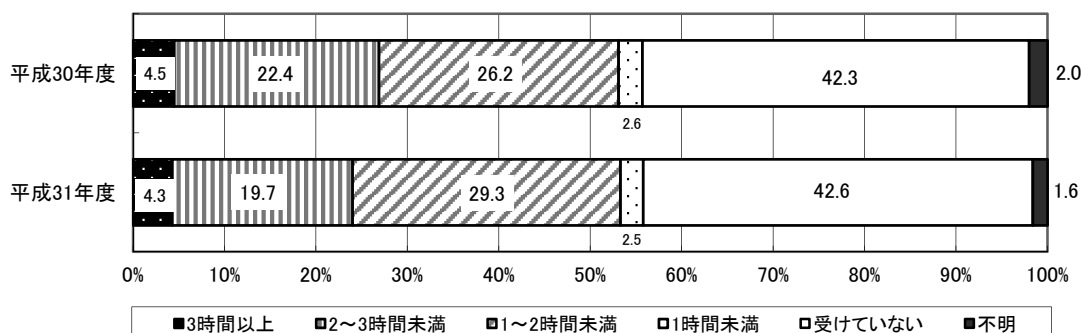
回答内容	平均正答率 (%)	
	数学	英語
そう思う	57.3	60.4
どちらかといえばそう思う	50.2	53.0
どちらかといえばそう思わない	47.1	50.1
思わない	45.5	48.6

④ 学校以外で、毎日およそどのくらい学習をしますか。(塾や習い事はふくめません。)



回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
2時間以上	75.3	56.9	60.1	54.6	62.7	61.9
1時間～2時間未満	74.5	53.8	56.9	51.3	60.2	59.3
30分～1時間未満	72.1	51.0	52.9	49.4	56.4	56.4
30分未満	71.1	49.8	52.0	48.9	54.0	55.1
学習をすることはなく	67.8	47.0	47.9	46.1	51.0	52.0

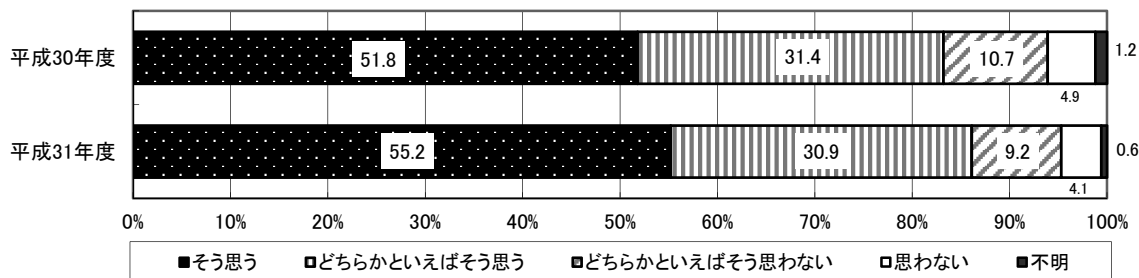
⑤ 塾の先生や家庭教師の先生による学習を受ける時間は、1日当たりどのくらいですか。



回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
3時間以上	73.0	52.6	58.7	50.5	61.7	59.3
2時間～3時間未満	74.5	52.8	58.7	50.8	61.8	59.7
1時間～2時間未満	70.6	49.6	53.6	48.0	56.7	55.7
1時間未満	71.4	53.1	55.6	50.7	58.5	57.9
受けていない	71.5	50.9	49.6	49.6	52.3	54.8

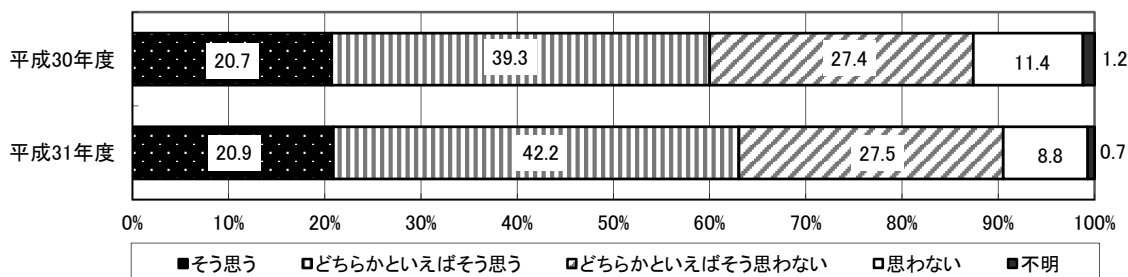
(4) 理科に関する意識について

① 理科の授業で、もっと観察・実験をしたいと思いませんか。



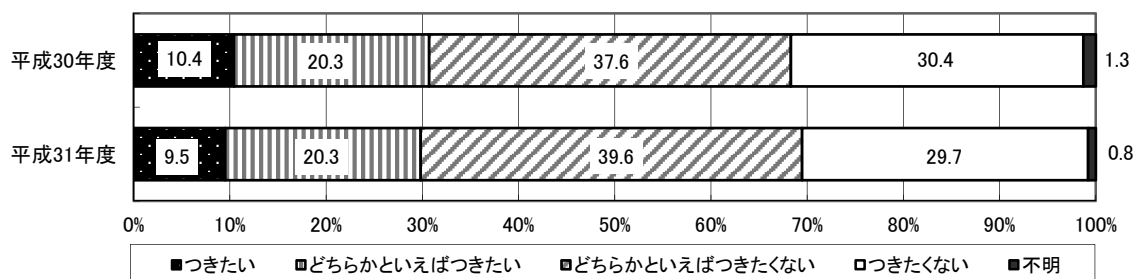
回答内容	理科の平均正答率 (%)
そう思う	49.9
どちらかといえばそう思う	49.7
どちらかといえばそう思わない	47.2
思わない	45.8

② 理科の授業で学習したことは、普段の生活で役立つと思いませんか。



回答内容	理科の平均正答率 (%)
そう思う	53.6
どちらかといえばそう思う	50.2
どちらかといえばそう思わない	47.1
思わない	43.2

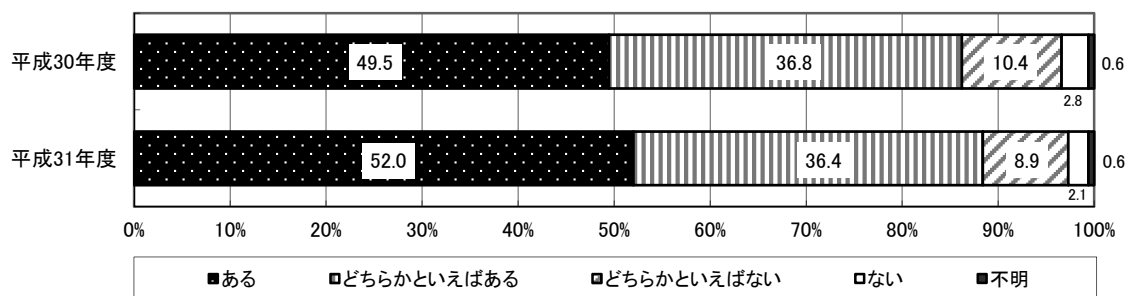
③ 将来、「理科や数学を活用したり、科学技術に関係したりする仕事」につきたいと思いませんか。



回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
つきたい	76.6	59.5	62.9	58.1	63.7	64.2
どちらかといえばつきたい	74.6	56.3	59.7	54.3	60.4	61.0
どちらかといえばつきたくない	71.2	50.0	52.1	48.1	54.9	55.3
つきたくない	69.4	45.8	46.8	44.9	52.2	51.8

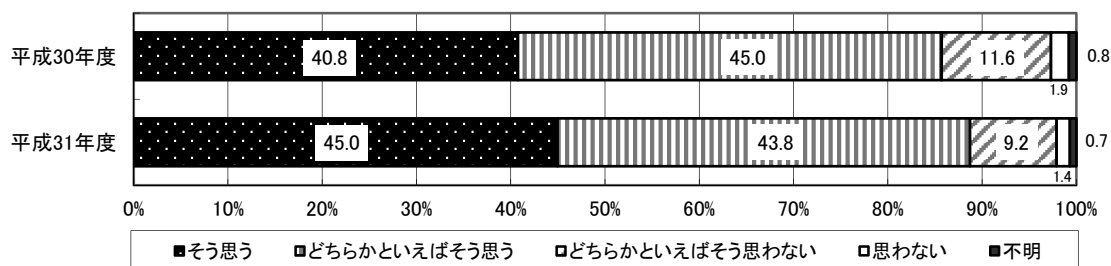
(5) 授業について

① 授業では、自分の考えを発表する機会がありますか。



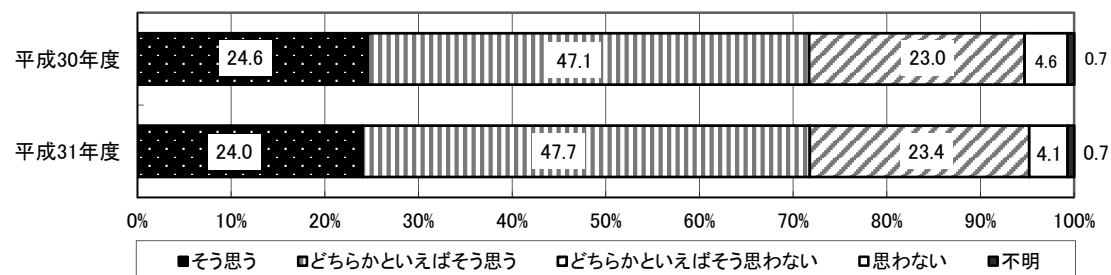
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
ある	74.6	53.5	56.3	51.3	59.0	59.0
どちらかといえばある	71.2	50.2	52.0	48.9	54.9	55.4
どちらかといえばない	63.0	42.4	43.6	43.3	47.0	47.9
ない	52.5	37.3	35.0	37.0	42.0	40.7

② 授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。



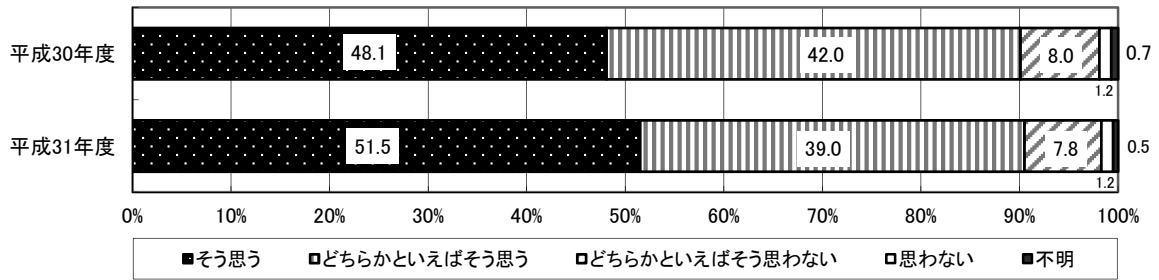
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
そう思う	73.9	52.8	55.3	50.6	58.2	58.1
どちらかといえばそう思う	71.6	50.5	52.5	49.2	55.4	55.8
どちらかといえばそう思わない	65.4	46.1	47.0	46.2	50.8	51.1
思わない	55.1	39.4	38.6	37.2	41.4	42.3

③ 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を設定し、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理し、発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか。



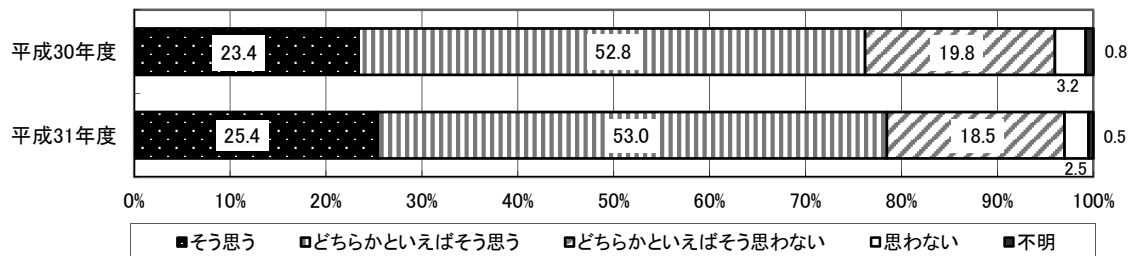
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
そう思う	72.8	51.8	54.4	49.6	57.4	57.2
どちらかといえばそう思う	71.6	50.4	52.5	49.1	55.5	55.8
どちらかといえばそう思わない	71.8	51.5	53.4	50.1	56.3	56.6
思わない	69.5	50.3	51.5	48.2	54.7	54.8

④ 授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか。



回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
そう思う	73.3	51.7	54.2	50.0	56.9	57.2
どちらかといえばそう思う	71.4	50.7	52.6	49.4	55.6	55.9
どちらかといえばそう思わない	67.3	48.8	50.6	46.9	54.7	53.7
思わない	56.5	39.6	38.7	39.1	43.8	43.6

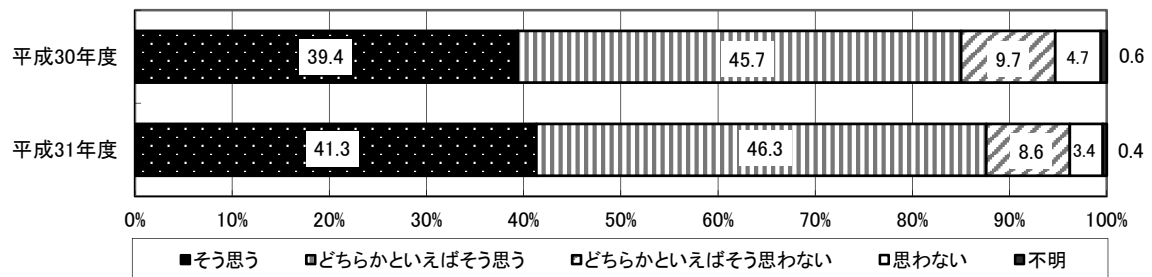
⑤ 授業では、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。



回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
そう思う	72.7	51.9	54.2	50.1	57.2	57.2
どちらかといえばそう思う	72.4	51.1	53.5	49.6	56.4	56.6
どちらかといえばそう思わない	70.4	49.9	51.5	48.6	54.4	54.9
思わない	62.6	45.0	45.5	44.8	49.1	49.4

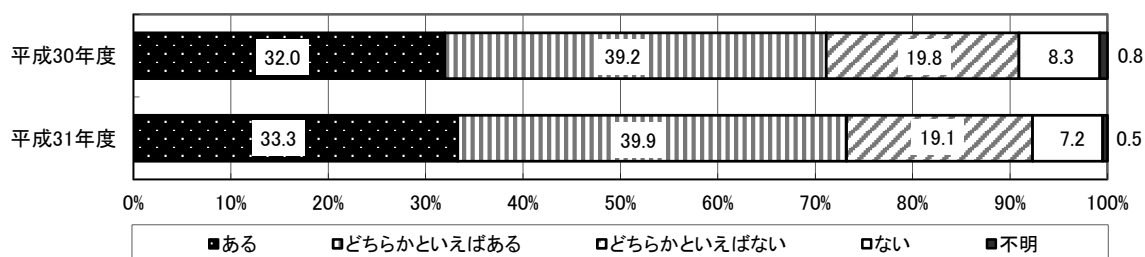
(6) 生活や行動等について

① 自分の住む地域や社会をよくしたいと思いますか。



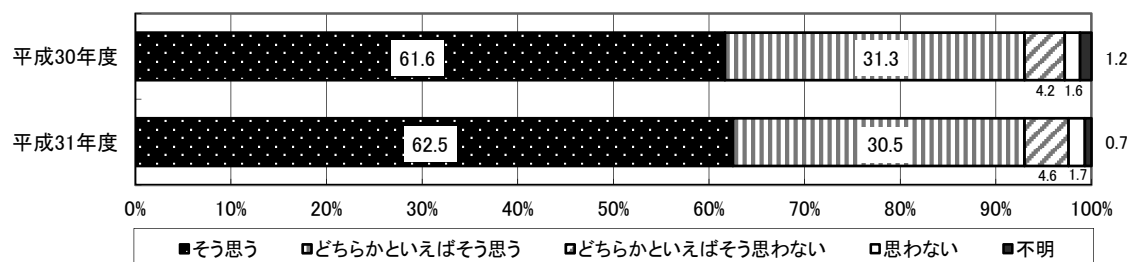
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
そう思う	72.7	51.7	54.1	49.8	57.3	57.1
どちらかといえばそう思う	72.4	51.3	53.3	49.9	56.2	56.6
どちらかといえばそう思わない	67.2	47.7	49.3	47.1	51.7	52.6
思わない	65.7	45.9	47.6	44.3	49.3	50.6

② たとえ小さなことでも、地域や社会をよくするために何かしたことがありますか。



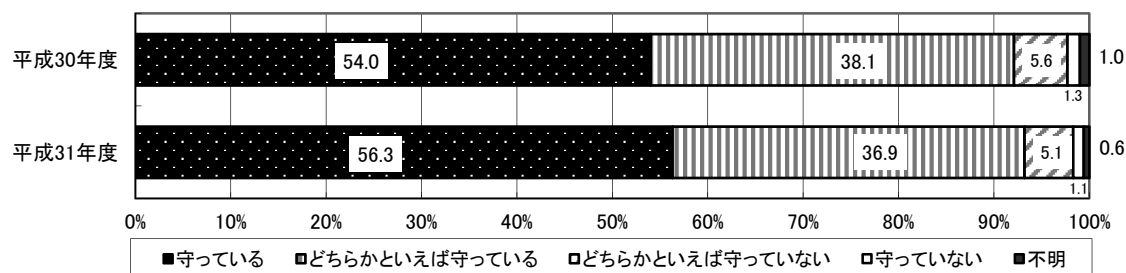
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
ある	74.0	53.0	55.3	50.7	58.3	58.3
どちらかといえばある	72.4	51.3	53.4	49.9	56.3	56.7
どちらかといえばない	68.9	48.3	50.2	47.5	53.2	53.6
ない	67.1	46.8	48.6	46.0	52.1	52.1

③ 学校の規則やきまりを守ることが大切だと思いますか。



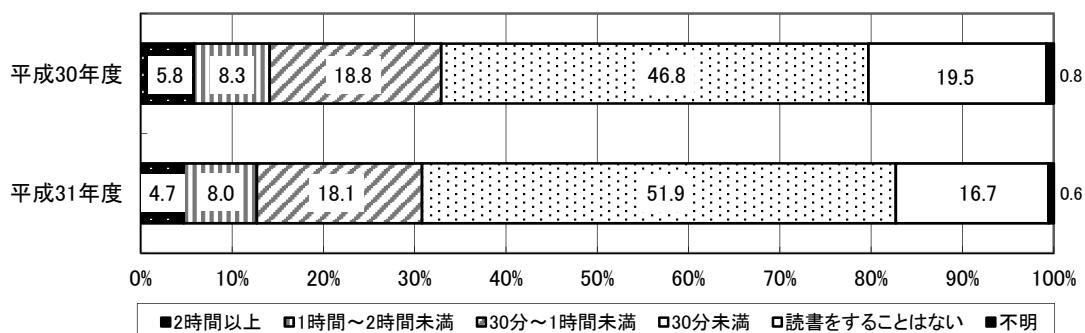
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
そう思う	73.0	51.9	54.5	50.1	57.4	57.4
どちらかといえばそう思う	71.1	50.2	51.6	48.9	54.7	55.3
どちらかといえばそう思わない	65.8	47.2	47.0	46.6	50.5	51.4
思わない	62.3	42.5	41.9	40.7	47.5	47.0

④ 学校の規則やきまりを守っていますか。



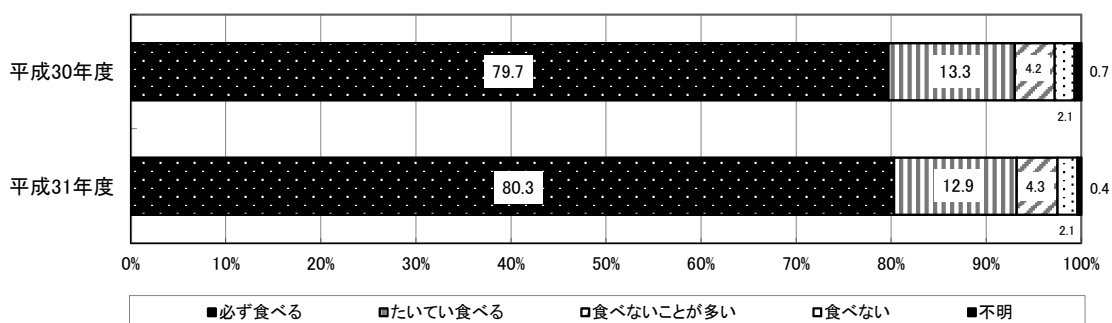
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
守っている	74.1	53.0	55.4	50.8	58.7	58.4
どちらかといえば守っている	70.5	49.5	51.4	48.5	53.9	54.8
どちらかといえば守っていない	61.1	42.4	43.5	43.2	45.8	47.2
守っていない	54.3	38.3	35.2	37.2	38.4	40.7

⑤ 毎日読書をどのくらいしますか。(学校での読書をふくめてよい。教科書やマンガはのぞきます。)



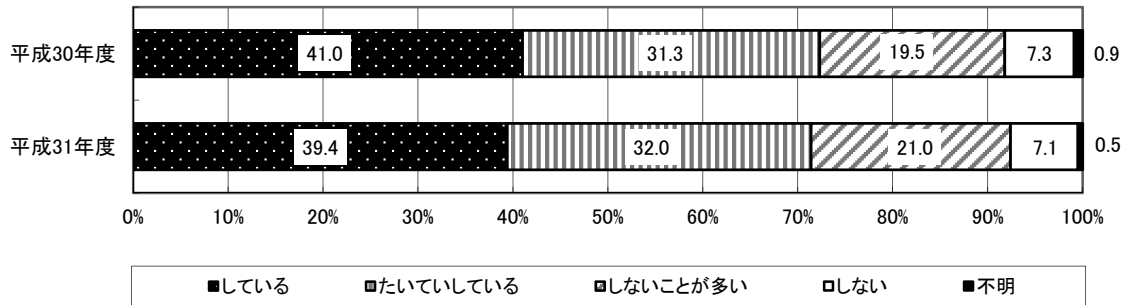
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
2時間以上	76.4	56.5	56.1	54.3	57.4	60.2
1時間～2時間未満	77.0	57.0	56.5	54.6	59.3	60.9
30分～1時間未満	74.8	54.6	55.4	52.6	58.7	59.2
30分未満	71.8	50.4	53.6	48.9	56.4	56.2
読書をするのではない	65.0	44.2	46.5	43.8	49.9	49.9

⑥ 学校に行く前に朝食を食べますか。



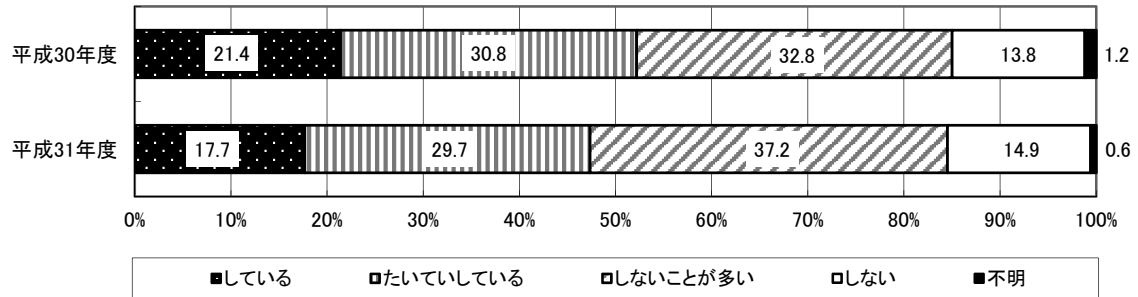
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
必ず食べる	73.3	52.7	55.2	50.7	58.0	58.0
たいてい食べる	67.1	45.2	46.5	45.2	49.7	50.7
食べないことが多い	63.8	41.8	41.5	43.0	44.8	47.0
食べない	60.8	39.2	37.3	40.2	42.8	44.1

⑦ 家の人と、学校の出来事について話をしていますか。



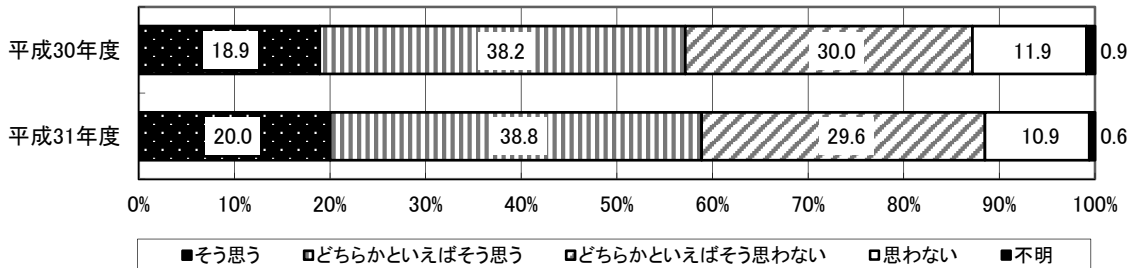
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
している	73.9	52.3	55.1	50.5	58.8	58.1
たいていしている	72.3	51.6	53.3	49.9	56.0	56.6
しないことが多い	69.8	49.7	51.1	47.9	53.8	54.5
しない	64.4	45.0	46.9	45.5	47.9	49.9

⑧ 家の人と、社会の出来事について話をしていますか。



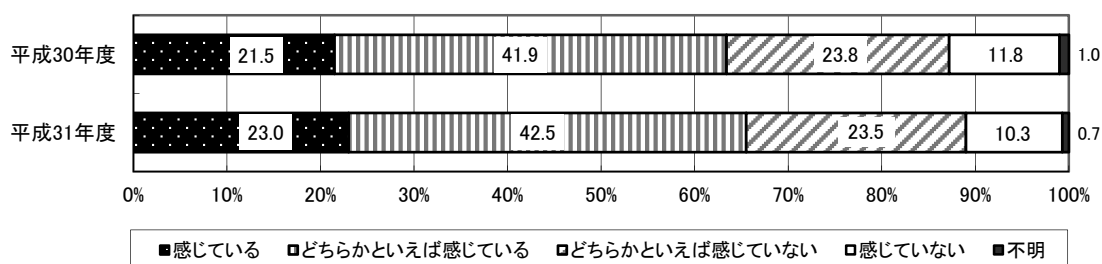
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
している	75.3	55.7	56.9	52.5	59.9	60.1
たいていしている	74.0	53.1	54.9	50.8	58.5	58.2
しないことが多い	70.8	49.6	52.4	48.7	54.7	55.2
しない	66.2	44.8	47.0	44.8	50.2	50.6

⑨ 自分は、最後までやりぬくなど、根気強いほうだと思いますか。



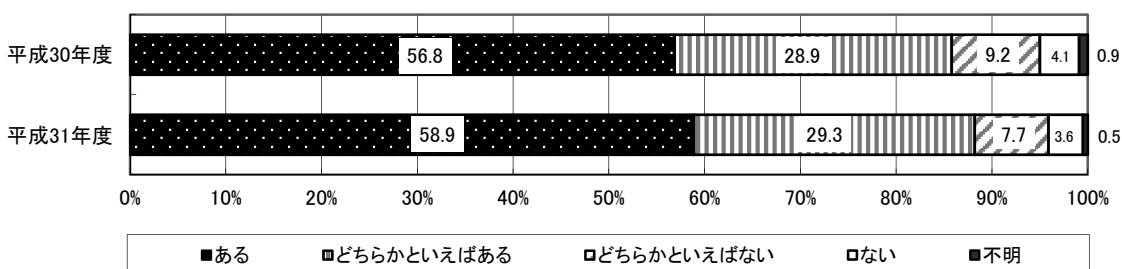
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
そう思う	73.0	51.9	55.4	49.8	58.3	57.7
どちらかといえばそう思う	72.2	51.5	54.1	49.5	57.0	56.9
どちらかといえばそう思わない	71.5	50.3	51.5	49.5	54.7	55.5
思わない	69.6	49.2	49.8	48.4	52.2	53.8

⑩ 自分のことを大切な存在だと感じていますか。



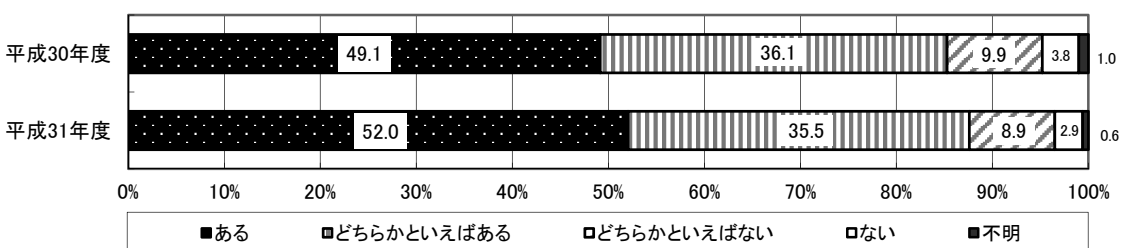
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
感じる	72.3	52.1	54.7	49.8	58.2	57.4
どちらかといえば感じる	72.9	51.8	54.1	49.9	57.5	57.2
どちらかといえば感じない	71.6	50.5	52.3	49.5	54.5	55.7
感じない	67.6	46.3	47.2	46.3	49.2	51.3

⑪ 学校や生活の中でのめを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか。



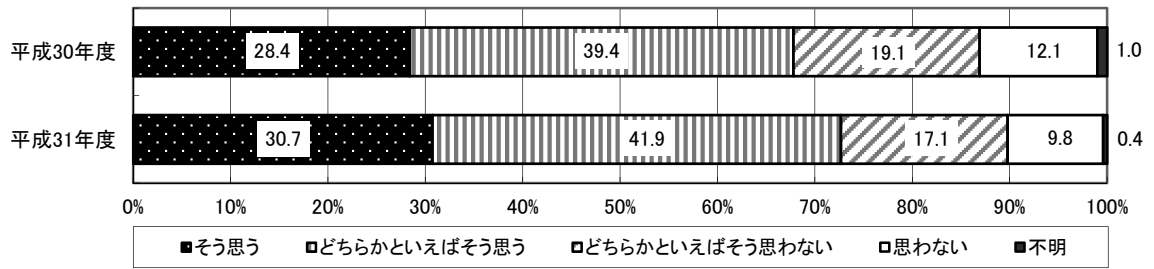
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
ある	73.3	52.3	55.2	50.2	58.3	57.8
どちらかといえばある	70.9	50.3	51.5	49.1	54.3	55.2
どちらかといえばない	67.8	46.8	47.4	47.0	50.2	51.8
ない	64.1	44.2	44.2	44.1	46.1	48.5

⑫ 学校や生活の中で他の人から認められたり、ほめられたりしたことがありますか。



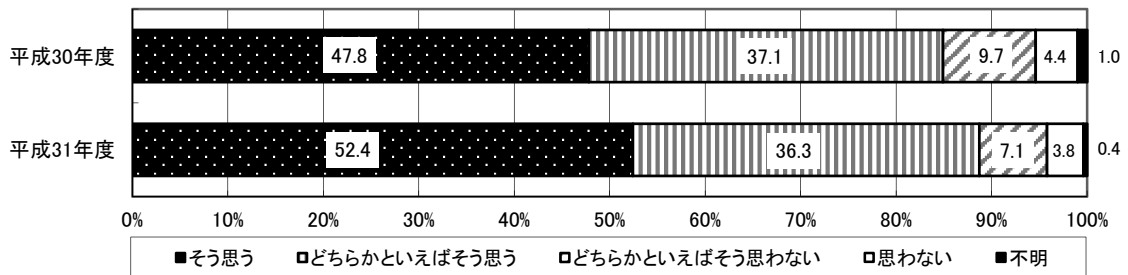
回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
ある	73.9	52.8	55.6	50.6	59.1	58.4
どちらかといえばある	71.1	50.5	51.8	49.1	54.2	55.4
どちらかといえばない	66.5	45.4	47.6	46.3	49.4	51.0
ない	60.2	41.7	40.6	41.0	45.2	45.7

⑬ 自分の国のよいところを外国の人に伝えたいと思いますか。



回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
そう思う	72.6	51.9	54.2	49.7	58.8	57.4
どちらかといえばそう思う	73.6	52.1	54.7	50.4	57.3	57.6
どちらかといえばそう思わない	69.4	49.1	50.4	48.3	52.6	54.0
思わない	66.5	46.2	47.4	46.3	48.0	50.9

⑭ 将来、社会や人のために役立つ仕事をしたしたいと思いますか。



回答内容	平均正答率 (%)					
	国語	社会	数学	理科	英語	教科合計
そう思う	74.2	53.4	56.0	50.8	58.9	58.7
どちらかといえばそう思う	70.6	49.3	51.2	48.6	54.3	54.8
どちらかといえばそう思わない	65.2	44.8	45.8	46.3	48.5	50.1
思わない	64.3	44.8	44.4	44.1	47.4	49.0

3 調査結果について

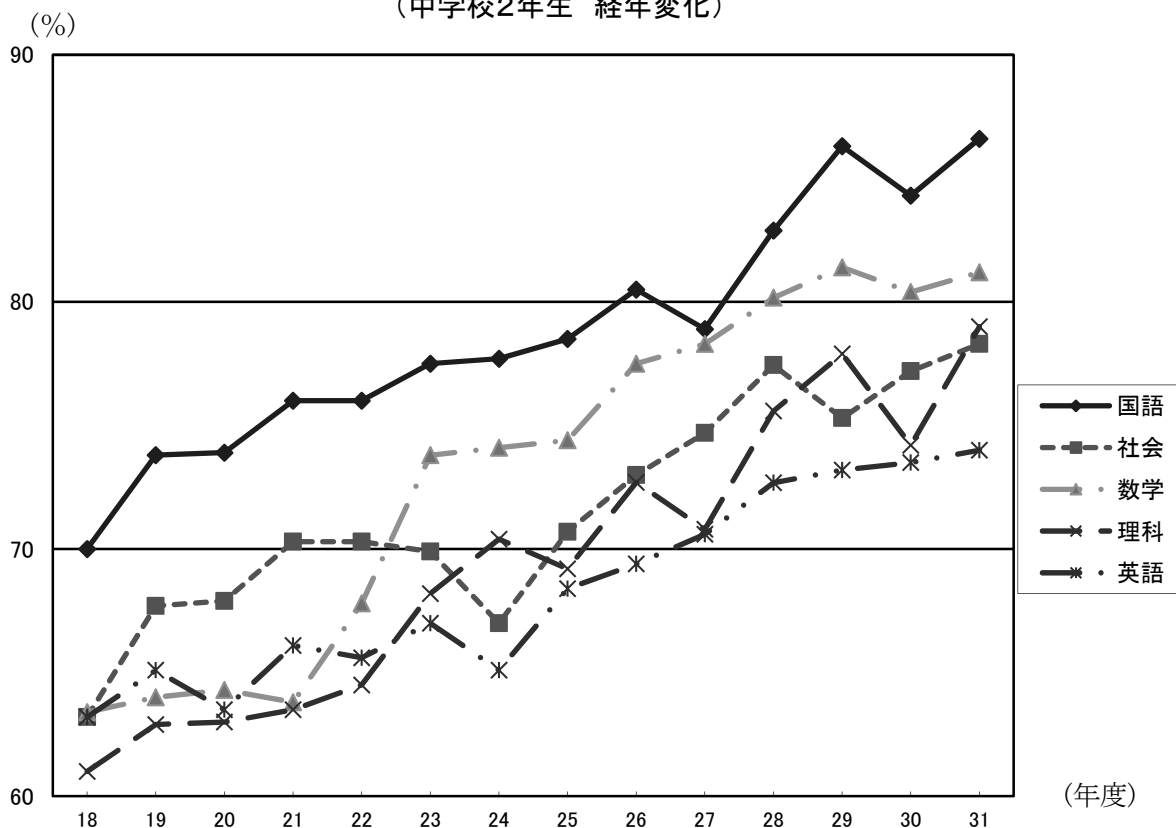
(1) 各教科の内容の理解の程度について

平成31年度の第2学年において、授業の内容が「よく分かる」、「どちらかといえば分かる」と回答した生徒の割合は、国語が86.6%、社会が78.3%、数学が81.2%、理科が79.0%、英語が74.0%である。

平成30年度と平成31年度を比較してみると、授業が「よく分かる」、「どちらかといえばよく分かる」と回答した生徒の割合は、国語が+2.3ポイント、社会が+1.1ポイント、数学が+0.8ポイント、理科が+4.8ポイント、英語が+0.5ポイントと、どの教科も増加している。

平均正答率との関連を見ると、調査を実施した全ての教科で、授業が「よく分かる」、「どちらかといえば分かる」と回答した生徒の平均正答率が、「どちらかといえば分からない」、「ほとんど分からない」と回答した生徒の平均正答率よりも高くなっている。

授業が「よく分かる」「どちらかといえばよく分かる」と回答した生徒の割合(%)
(中学校2年生 経年変化)



(2) 授業の内容が分かる要因について

いずれの教科においても授業が分かる要因として比較的多く選ばれているものは、次のとおりである。

- 学習方法等に関するもの … 「お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業」
- 教員の指導に関するもの … 「(各教科の)先生の教え方がいい」

「お互いに意見を出し合ったり、学び合ったりする授業が多いから」という回答について、平成30年度と平成31年度を比較してみると、全ての教科において増加している。

また、教科の特性等に関するものとしては、次のようなものが多く選ばれている。

- ◆国語…「読書が好きだから」22.3%（平成31年度）
- ◆社会…「世の中のできごとを知ることが好きだから」26.6%（平成31年度）
- ◆数学…「数学の問題にはいろいろな解き方があるから」34.6%（平成31年度）
- ◆理科…「観察したり、実験したりする授業が多いから」48.2%（平成31年度）
「観察や実験をした後に、じっくりと考える授業が多いから」35.3%（平成31年度）
- ◆英語…「授業で外国語指導助手（ALT）の先生が教えてくれるから」33.7%（平成31年度）

(3) 数学や英語、学校以外の学習について

数学や英語の学習に関する①～③の質問に対して、①の質問「小学校の算数や1年の数学の学習内容を理解している自信がありますか。」では、「ある」と回答した生徒の割合が1.4ポイント減少しているが、②の質問「数学や英語において、自分の学力に応じたコースに分かれて授業を受けることについて、どのように思いますか。」及び③の質問「数学や英語において、自分の学力に応じたコースに分かれて授業を受けることで、学力がつくようになると思いますか。」では、肯定的な回答をした生徒の割合は、それぞれ0.2ポイント、1.0ポイント増加している。

①の質問において、「ある」と回答した生徒の平均正答率は、「ない」と回答した生徒の平均正答率より30.1ポイント高く、②、③の質問に比べてその差が顕著となっている。

また、②の質問において、「よくない」と回答した生徒の数学、英語の平均正答率は、「どちらかといえばよくない」と回答した生徒の数学、英語の平均正答率を上回っている。

(4) 理科に関する意識について

①の質問「理科の授業で、もっと観察・実験をしたいとありますか。」や②の質問「理科の授業で学習したことは、普段の生活で役立つと思いますか。」という質問に対して、肯定的な回答をした生徒の割合は、①の質問で86.1%、②の質問で63.1%であり、昨年度よりそれぞれ2.9ポイント、3.1ポイント増加している。

平均正答率との関連で見ると、全ての質問において、肯定的な回答をした生徒の理科の平均正答率は、肯定的な回答をしていない生徒の平均正答率より高くなっている。

(5) 授業について

⑤の質問「授業では、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。」では、肯定的な回答をした生徒の割合は78.4%で、昨年度より2.2ポイント増加している。

平均正答率との関連で見ると、①、②、④、⑤の質問において、肯定的な回答をした生徒の平均正答率は、肯定的な回答をしていない生徒の平均正答率よりも高くなっている。その中で、①の質問「授業では、自分の考えを発表する機会がありますか。」に対して「ある」と回答した生徒の各教科の平均正答率は、その他の質問に対して「そう思う」と回答した生徒の各教科の平均正答率より高くなっている。

(6) 生活や行動等について

⑦、⑧の質問以外は、肯定的な回答をした生徒の割合が昨年度より増加している。地域や社会への貢献に関する①、②の質問に対して、肯定的な回答をした生徒の割合は、①の質問「自分の住む地域や社会をよくしたいと思いますか。」で 87.6%、②の質問「たとえ小さなことでも、地域や社会をよくするために何かしたことがありますか。」で 73.2%であり、14.4 ポイントの開きがある。平均正答率との関連で見ると、肯定的な回答をしている生徒の平均正答率は、肯定的な回答をしなかった生徒の平均正答率より高くなっている。

規範意識に関する③、④の質問に対して、肯定的な回答をした生徒の割合は、③の質問「学校の規則やきまりを守ることが大切だと思いますか。」で 93.0%、④の質問「学校の規則やきまりを守っていますか。」で 93.2%である。平均正答率との関連で見ると、肯定的な回答をしている生徒の平均正答率は、肯定的な回答をしなかった生徒の平均正答率より高い。その中で、「そう思う」又は「守っている」と回答した生徒の各教科の平均正答率と、「思わない」又は「守っていない」と回答した生徒の各教科の平均正答率との差は③の質問より④の質問のほうが大きくなっている。

家庭における生活に関する⑥～⑧の質問に対して、肯定的な回答をした生徒の割合は、⑥の質問「学校に行く前に朝食を食べますか。」で 93.2%、⑦の質問「家の人と、学校の出来事について話をしていますか。」で 71.4%、⑧の質問「家の人と、社会の出来事について話をしていますか。」で 47.4%である。平均正答率との関連で見ると、それぞれの質問において、肯定的な回答をしている生徒の平均正答率は、肯定的な回答をしなかった生徒の平均正答率より高くなっている。

生徒の心情に関する⑨～⑭の質問に対して、肯定的な回答をした生徒の割合は以下の表のようになった。

⑨自分は、最後までやりぬくなど、根気強い方だと思いますか。	58.8%
⑩自分のことを大切な存在だと感じていますか。	65.5%
⑪学校や生活の中で物事を最後までやりとげて、うれしかったことはありますか。	88.2%
⑫学校や生活の中で他の人から認められたり、ほめられたりしたことがありますか。	87.5%
⑬自分の国のよいところを外国の人に伝えたいと思いますか。	72.6%
⑭将来、社会や人のために役立つ仕事がしたいと思いますか。	88.7%

平均正答率との関連で見ると、それぞれの質問において、肯定的な回答をしている生徒の教科合計の平均正答率は、そうでない生徒の教科合計の平均正答率より高くなっている。

4 指導の改善に向けて

本調査の結果から、確かな学力の向上を図るための指導上の改善点について提言する。

(1) 授業改善のための視点

① 知識及び技能の確実な定着

本調査の結果から、国語、社会、数学、理科、英語のどの教科においても、授業が「よく分かる」と感じている生徒ほど、平均正答率が高いことが分かる。また、授業の内容が「よく分かる」、「どちらかといえば分かる」と回答した生徒の割合は、国語が86.6%、社会が78.3%、数学が81.2%、理科が79.0%、英語が74.0%である。一方で、習得目標値の問題の平均正答率は、国語が76.0%、社会が58.5%、数学が58.8%、理科が55.6%、英語が61.0%であり、生徒の意識と平均正答率との間に差異が見られる。

これらの結果から、繰り返しの指導や前の学年の内容に立ち戻った指導などを通して、授業の内容が分かるよう回答している生徒に対しても、確実に「できる」、「分かる」と実感できるようになるまで丁寧な指導を徹底することが求められる。

また、習得した知識・技能を活用して、より深く理解するために、自分の考えを友達との間で話し合う活動や、発表する機会を設けることが大切である。

② 思考力、判断力、表現力等の更なる育成

本調査の結果から、思考力、判断力、表現力等に関する問題の平均正答率は低い傾向にあることが分かる。

授業者が授業のねらいを明確にするとともに、生徒自身に課題を設定させ、自力で課題を追究したり、追究したことを対話し、考えをまとめ発表したりするなどの学習活動を充実させて、授業改善を図ることが大切である。

③ 個に応じた指導の充実

本調査の結果から、「数学や英語において、自分の学力に応じたコースに分かれて授業を受けることについて、どのように思いますか。」、「数学や英語において、自分の学力に応じたコースに分かれて授業を受けることで、学力がつくようになると思いますか。」の質問に対して「よい」、「そう思う」と回答した生徒ほど、平均正答率が高い傾向にある。

今後とも生徒一人一人の習熟の程度を的確に把握するとともに、学習集団の特性に応じた課題や教材等を設定した上で習熟度別指導を実施することが大切である。また、一人一人の生徒の学力を伸長する観点から、問題解決的な学習を充実させたり、立ち戻る指導を徹底したりするなど、コースによって取り扱う内容を吟味し、設定した学習到達度まで確実に引き上げていくことが大切である。

(2) 学校と家庭との連携を図った指導の充実

本調査及びこれまでの調査の結果から、基本的な生活習慣、規範意識、忍耐力、自尊感情、奉仕の精神、社会貢献に関する質問に対してより肯定的に回答した生徒ほど、平均正答率が高い傾向にあることが分かった。その中で、奉仕の精神については、行動が伴っている生徒ほど、平均正答率が高い傾向にあることが分かった。また、家庭での学習習慣が身に付いている生徒ほど平均正答率が高い傾向にあることも分かった。

今後とも家庭との連携をより一層深め、生徒一人一人が基本的な生活習慣や学習習慣が確立できるよう指導していくことが大切である。また、学校の学習の様子や出来事を家庭に伝えることなどを通して、学校や、特に社会の出来事を家庭で話し合うよう働き掛けることが大切である。